

令和2年度 阿蘇市 市政報告会

= 次 第 =

- 1 開 会
- 2 代表区長あいさつ
- 3 市長あいさつ
- 4 市政報告
- 5 質疑応答
- 6 閉 会

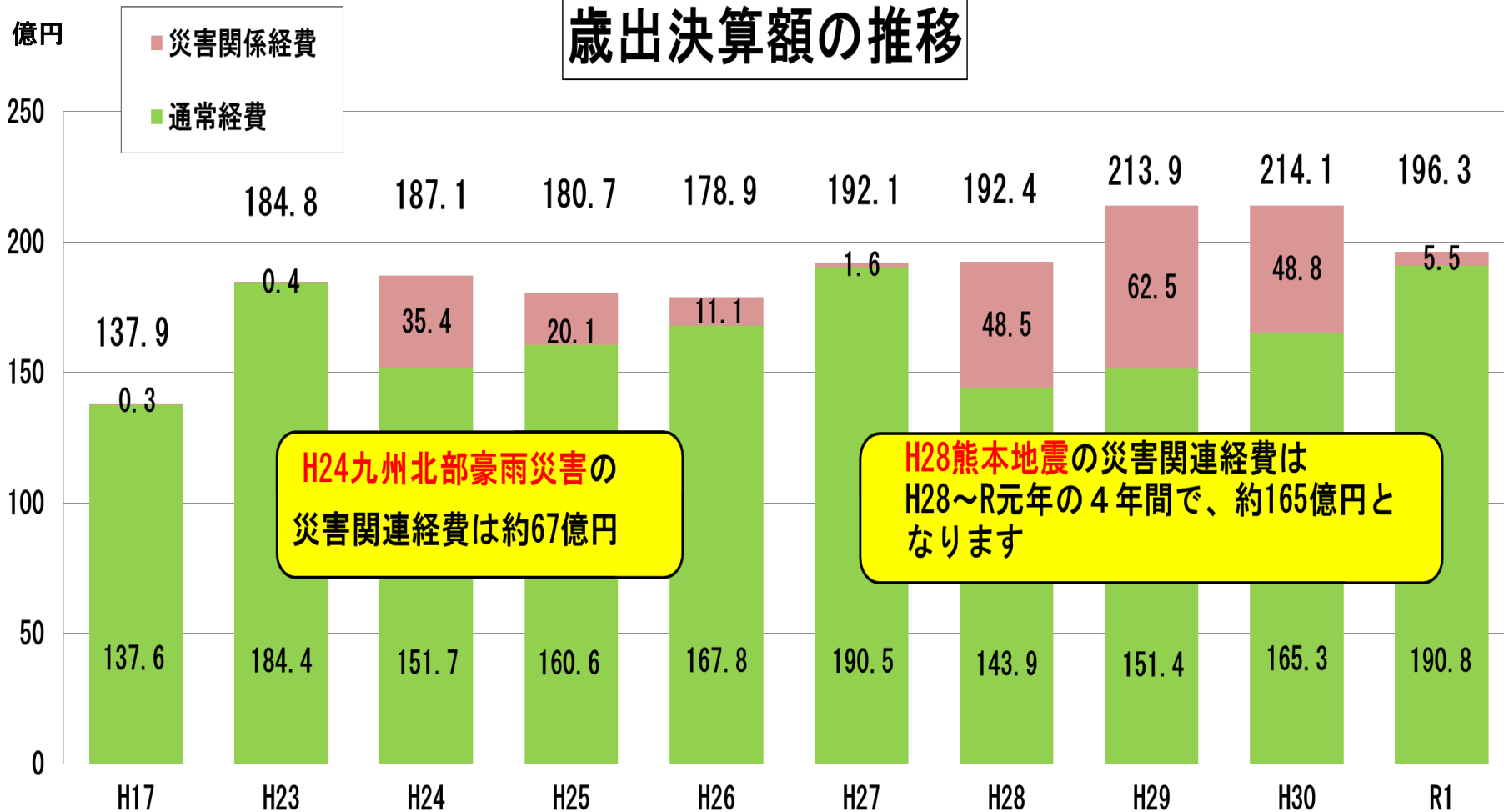
1

阿蘇市の 財政状況

【普通会計】

市の会計のうち、公営企業等の会計を除いた会計です。

歳出決算額の推移

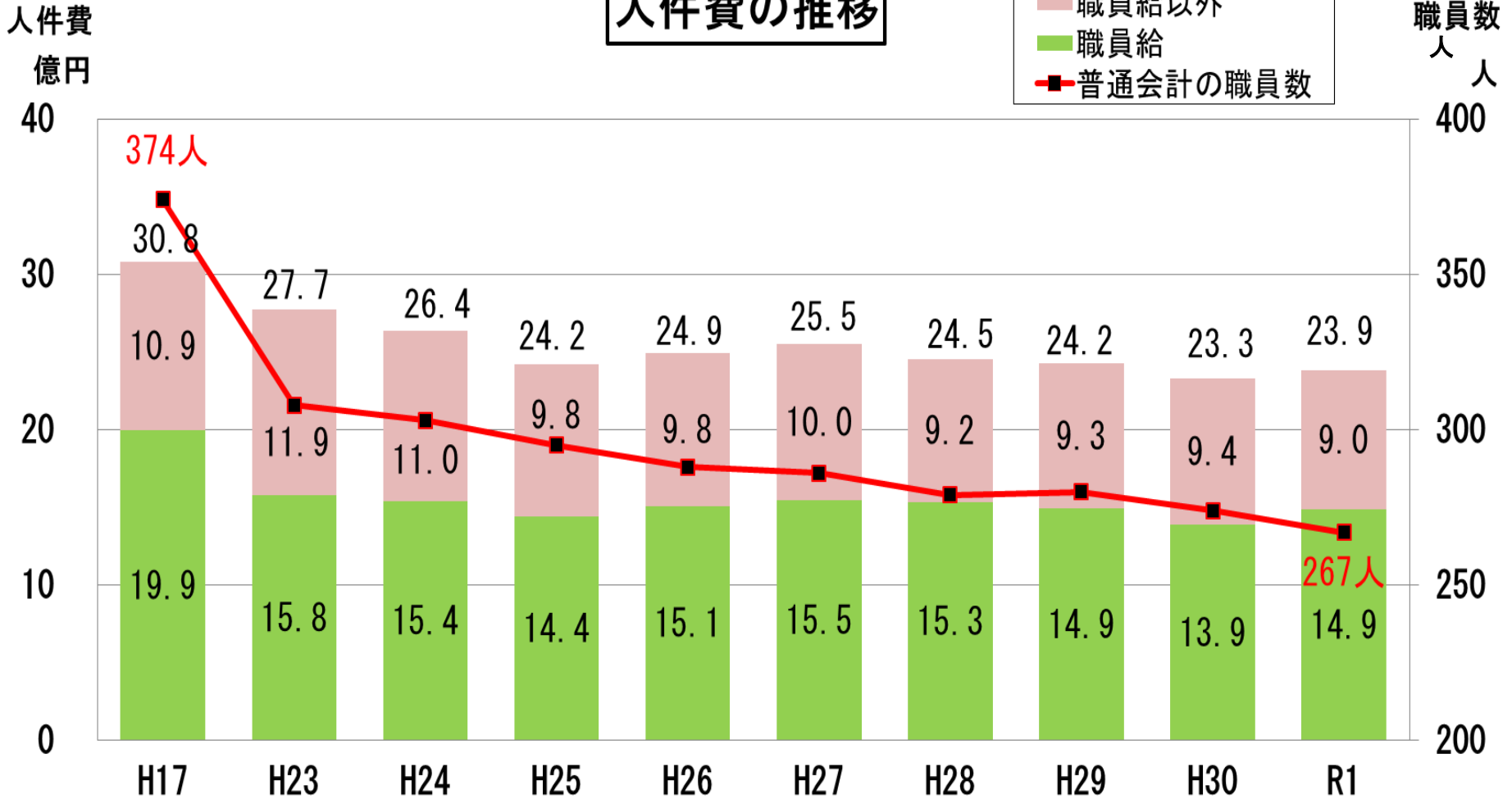


H24九州北部豪雨災害の災害関連経費は約67億円

H28熊本地震の災害関連経費はH28～R元年の4年間で、約165億円となります

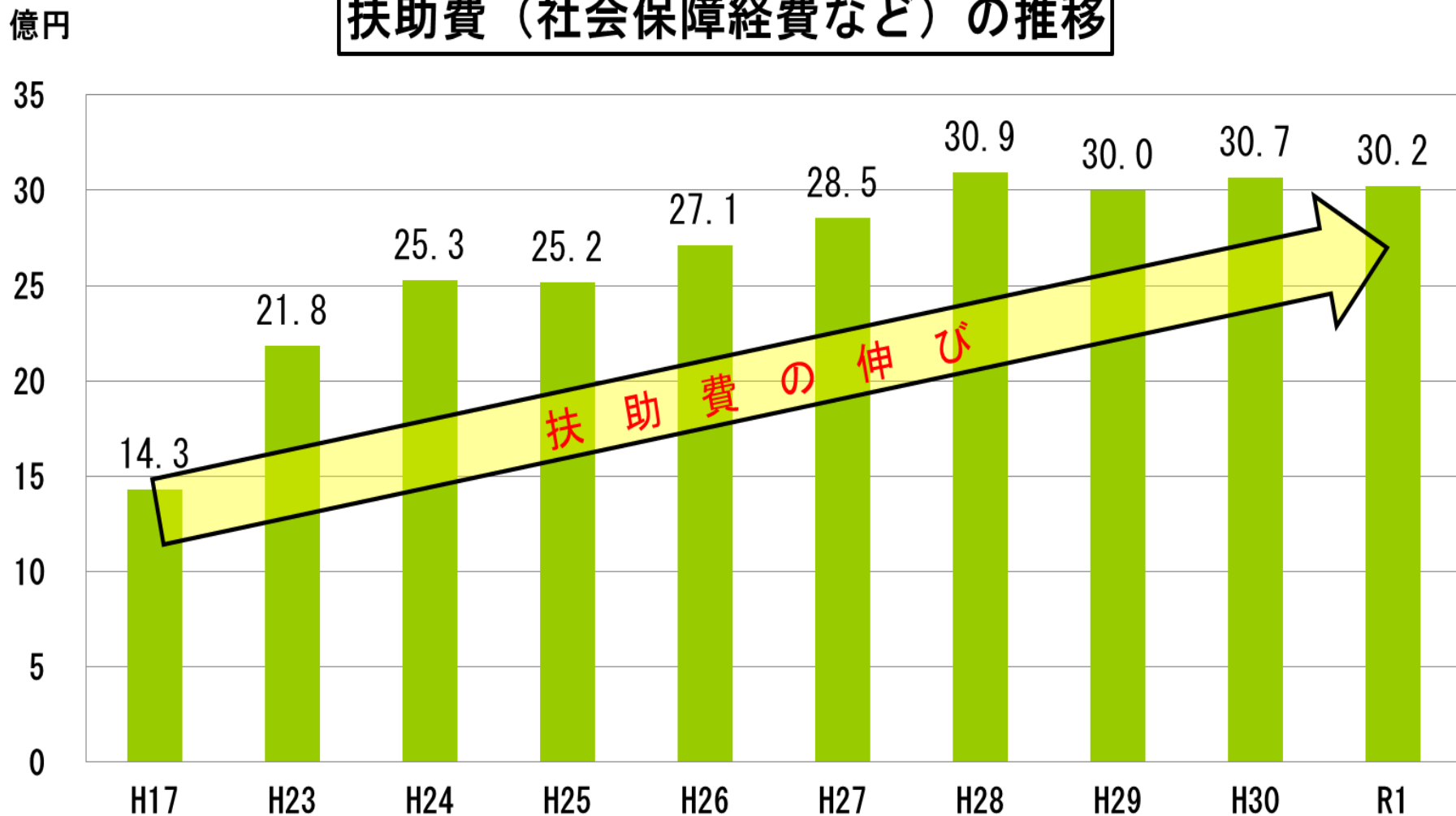
- ・令和元年度の歳出決算額は、196.3億円であり、前年度と比べ減少しました
- ・平成24～26年度の九州北部豪雨災害関連事業費は、約67億円です(ピンク部分)
- ・平成28～令和元年度の4カ年の熊本地震災害関連事業費は、約165億円です(ピンク部分)

人件費の推移



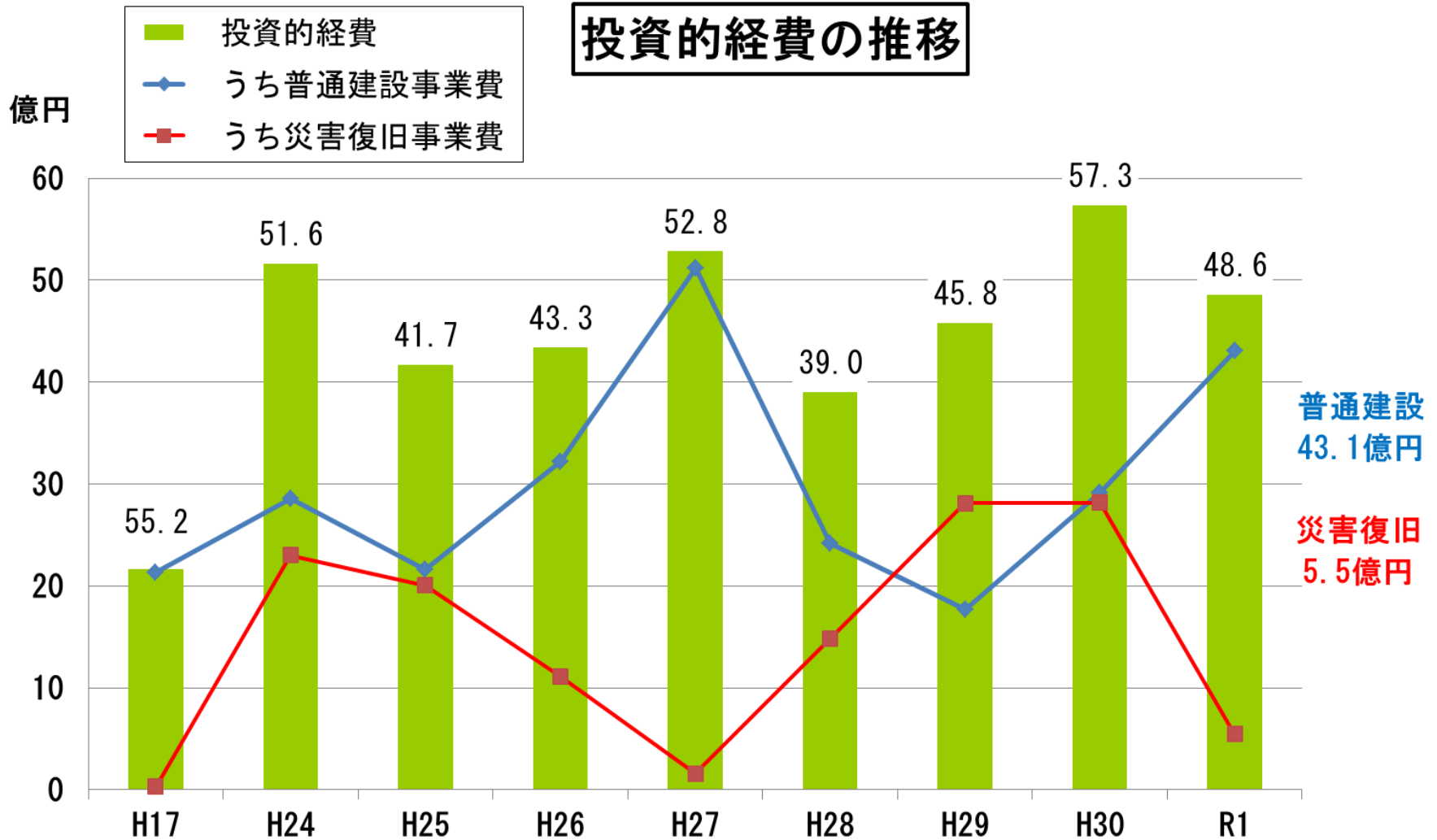
- ・令和元年度の決算額は、約24億円であり、合併当時から約7億円削減しています
- ・人件費には、職員給与のほか、議員報酬、特別職給与、共済組合の負担金等が含まれます
- ・令和元年度の職員数(H31.4.1現在)は267人であり、合併当時から100人以上の職員を減らしています

扶助費（社会保障経費など）の推移



- ・令和元年度の決算額は、約30億円であり、合併当時と比べると約2倍になっています
- ・平均すると毎年約1億円ずつ扶助費が増加しており、今後も増加が続く見込みです
- ・国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療などの事業費は、普通会計に含まれていません

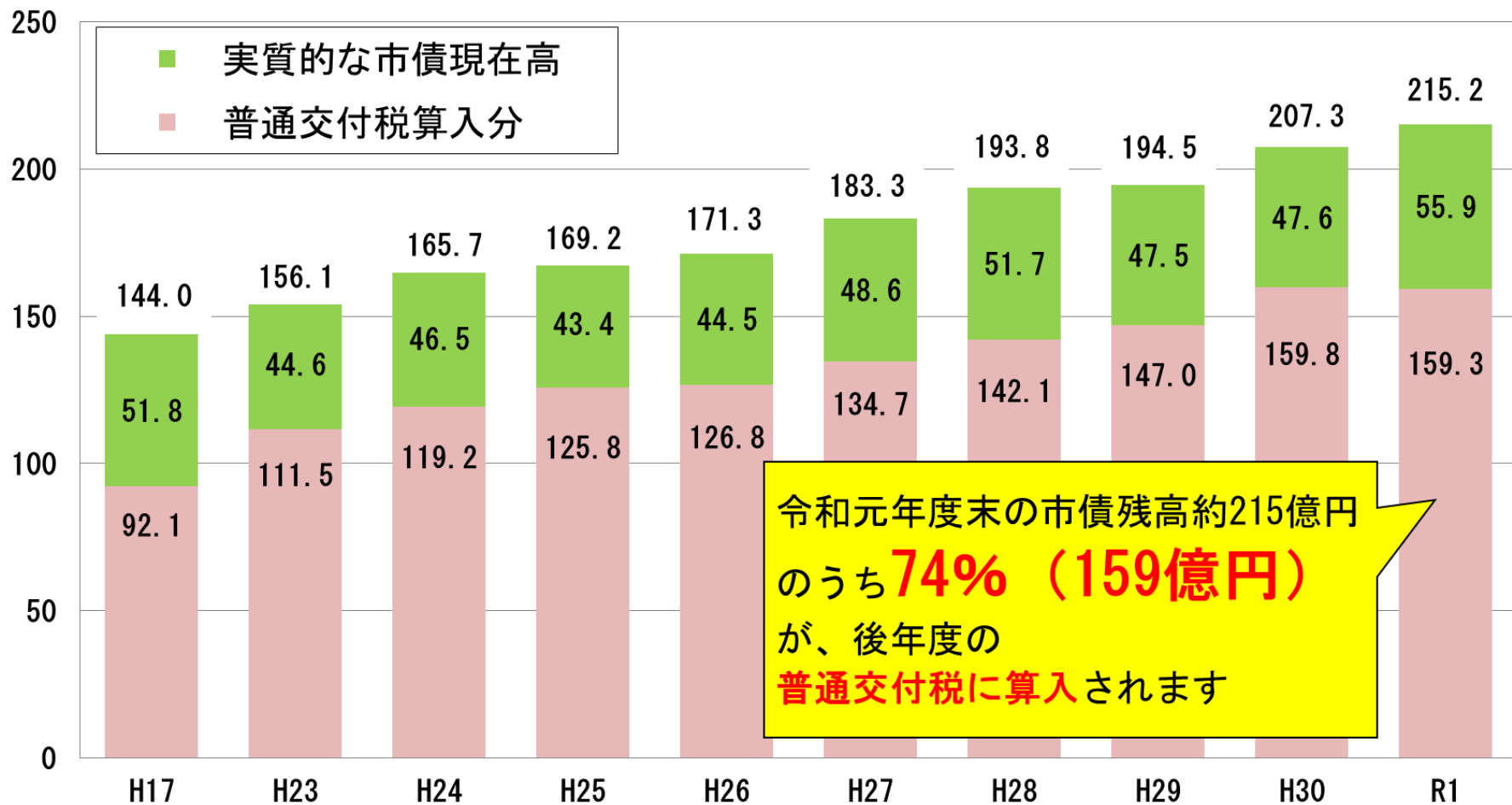
投資的経費の推移



- ・ 令和元年度の決算額は、約49億円で、前年度より約9億円減少しました
- ・ 災害復旧事業費（赤色）が令和元年度でほとんど完了したことで減少しております
それに伴い普通建設事業費が増加しております

億円

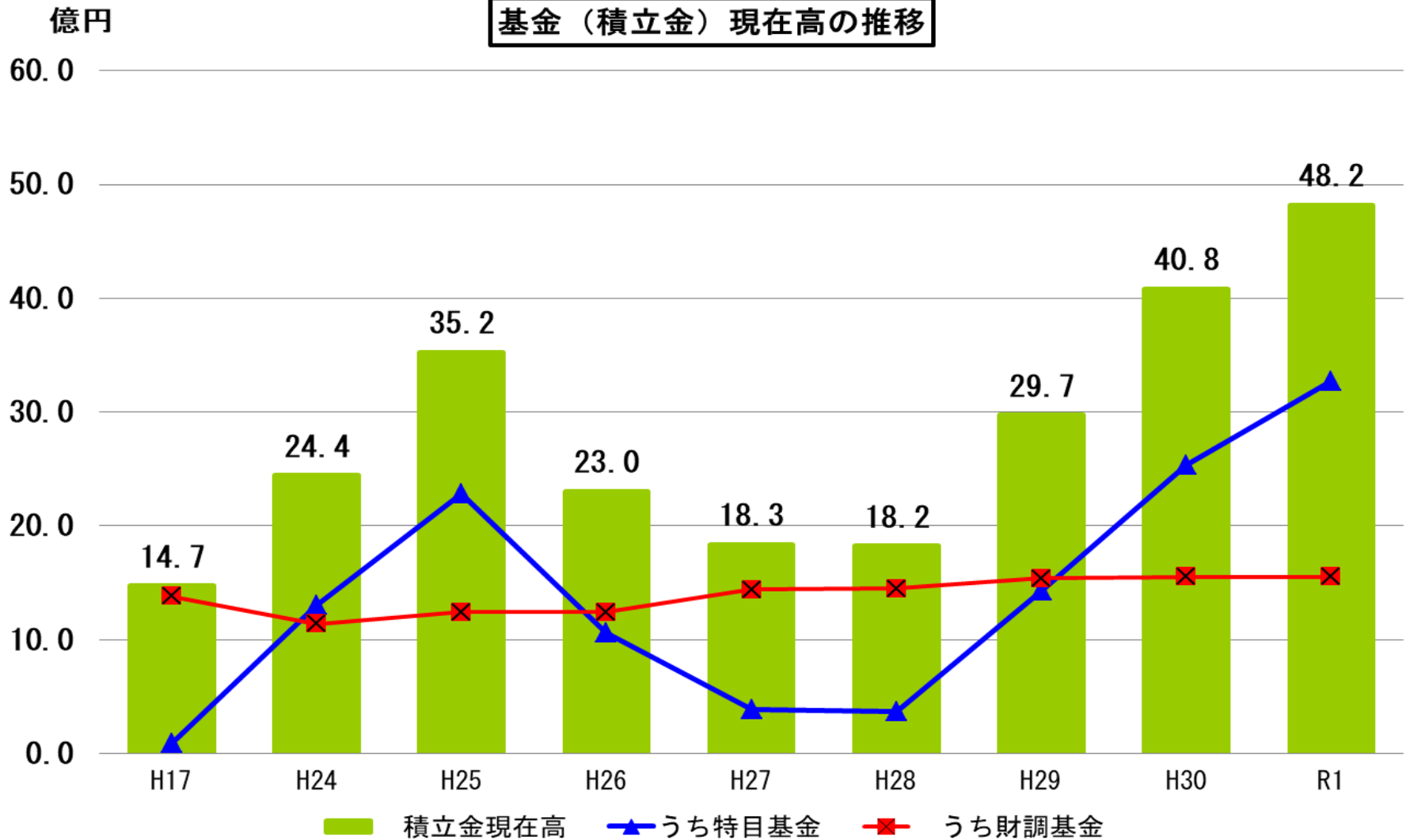
市債現在高の推移



令和元年度末の市債残高約215億円
のうち**74% (159億円)**
が、後年度の
普通交付税に算入されます

- ・ 令和元年度末の市債残高は、約 215 億円です
- ・ 合併特例事業のソフト事業分である地域振興基金の造成事業の借入（4億2千万円）等により残高が増加していますが、残高の74%にあたる約159億円が後年度の普通交付税に算入されます

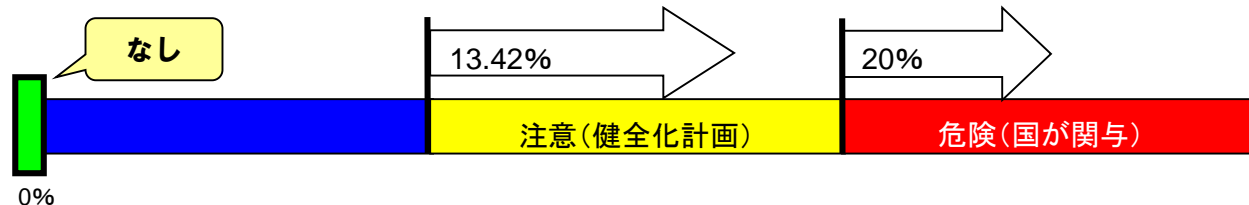
基金（積立金）現在高の推移



- ・ 基金とは、家庭に例えると定期預金のようなものです
- ・ 令和元年度末の積立金残高は、過去最高の約48億円で前年度より約7億円増加しました
- ・ 将来負担に備え、必要に応じて積み立てた基金を有効に活用してまいります

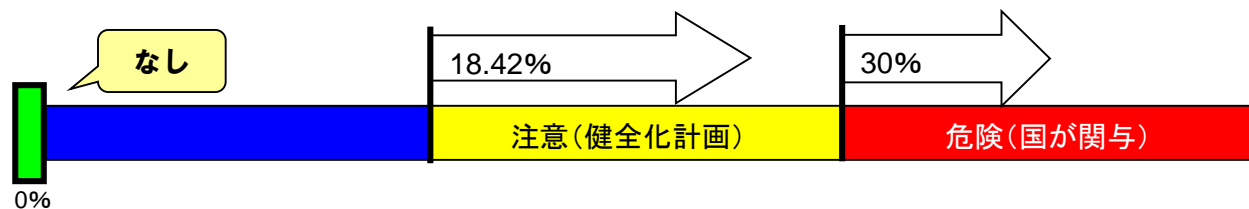
健全化判断比率の状況

①実質赤字比率



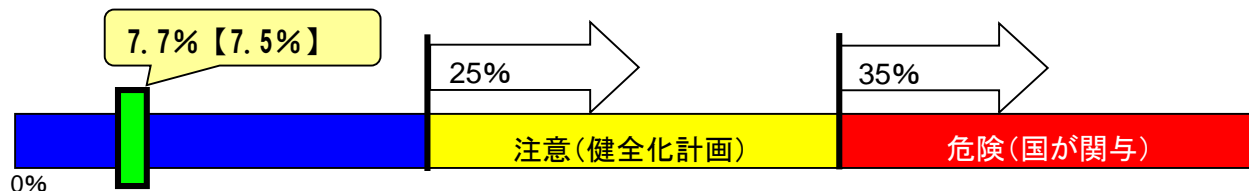
○財政規模を示す値(標準財政規模)に対する、普通会計の実質的な赤字額の比率

②連結実質赤字比率



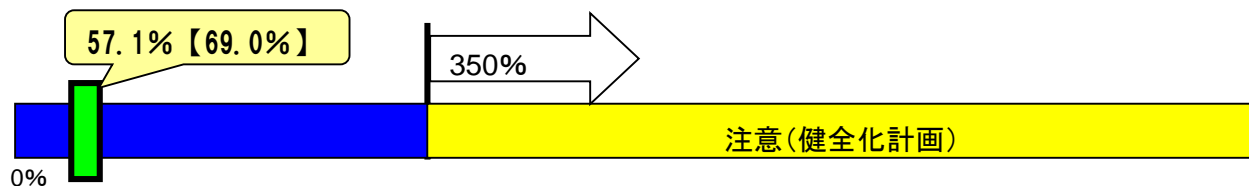
○財政規模を示す値(標準財政規模)に対する、水道・病院など全会計の実質的な赤字額の比率

③実質公債費比率



○財政規模を示す値(標準財政規模)に対する、令和元年度に普通会計で支払った負債(公債費等)の割合

④将来負担比率



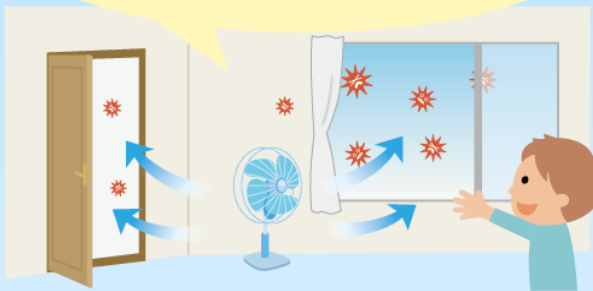
○財政規模を示す値(標準財政規模)に対する、将来支払うべき負債(公債費等)の割合

※各比率の【 】内は前年度の数値です。

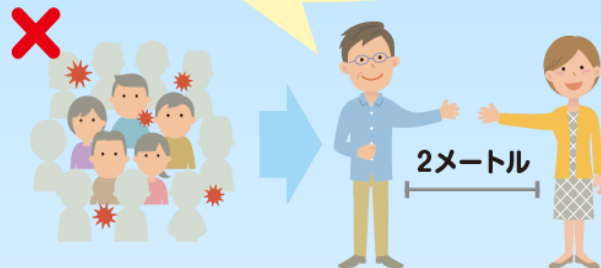
- ・令和元年度決算で、本市の4つの指標は、全て国が定める健全化基準以下でした
- ・このため、本市の財政状況は、概ね健全であると言えます
- ・国が定める健全化基準を超えるような場合、国が直接行政運営に関与し厳しい対策がなされます

2 新型コロナウイルス ウィルス感染症 への対応

窓やドアを開け
こまめに換気を!



他の人と
十分な距離を取る!



会話をするときは
マスクをつけましょう!



5分間の会話は
1回の咳と同じ

んがっながら 創り出す新しい阿蘇

～ ONLY ONE の世界へ～ 10

新型コロナウイルス感染症への対応①

◆新型コロナウイルス感染症対策本部の設置

2月21日 市対策本部設置(任意対策本部)

4月 7日 緊急事態宣言発令 →法定対策本部に移行

5月25日 緊急事態宣言解除 →任意対策本部に移行 →**継続中**

【対策本部会議】…これまでに26回開催

【主な対策】①市民への感染拡大防止対策等の周知

②公共施設の利用中止の決定(最大56施設)

③熊本県等への感染拡大防止の要請書等の提出

◆保険税・保険料の減免

新型コロナウイルス感染症に罹患、又は事業収入等が3割以上減少するなど要件に該当した世帯の国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料を減免

※ご相談は各担当課へ(税務課及びほけん課)

新型コロナウイルス感染症への対応②

◆引き続き、感染症拡大防止対策の徹底及び「新しい生活様式」の実践をお願いします。

- マスクを着用しましょう。
- こまめな手洗いやうがい、手指等の消毒を行いましょよう。
- 人と人との距離を確保しましょう。
- 「3つの密」のある場所、感染が流行している地域への外出する際は、注意しましょう。

◆季節性インフルエンザの流行期の対応

- 上記と同様に感染防止対策をお願いします。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う観光産業への経済対策

1. 阿蘇市宿泊客誘致緊急対策事業

新型コロナウイルス感染症の影響で宿泊客が減少していることから、宿泊需要の喚起及び宿の利用促進による市内経済の活性化を図るための緊急措置として、九州圏内からの宿泊者の宿泊料金の割引分を助成する。



ホテル、旅館、ペンション、民宿、キャンプ場、ゲストハウスなど

2. 阿蘇市スポーツ合宿支援事業

スポーツ合宿による市内体育施設の有効活用、交流人口の拡大及び地域経済の活性化を図るため、市内で宿泊を伴うスポーツ合宿を実施し、且つ延べ宿泊数が20人泊以上となる学校及び団体等に対して支援する。



体育館、武道場、グラウンド、クロスカントリーコースなど

3. 阿蘇市教育旅行支援事業

【対象者】教育活動の一環として、教職員の引率により児童生徒が宿泊を伴って行う旅行（修学旅行、校外旅行、体験学習等）を企画及び実施する旅行代理店（令和3年1月～受入開始）

【市内宿泊施設に2泊以上宿泊する教育旅行であること】

① 宿泊費補助

② 体験学習料補助

③ 有料施設入場料補助

④ 昼食代補助



【1泊以上の宿泊から適用】

① 貸切バス補助

※定員25名以上のバス利用



新型コロナウイルス感染症による事業者への支援

緊急事態宣言中に新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の取組みとして、一時休業や時短営業を行った事業者に対し、下記の支援を行いました。

- 阿蘇市事業継続支援補助金
- 阿蘇市事業継続支援補助金（家賃補助）

宿泊者を商店街等へ誘導する取組みとして、次の支援を行いました。

- 阿蘇市ウェルカム商品券事業
 - ・ 宿泊者一人当たり1,000円分の商品券
 - ・ 宿泊施設登録数 52件
 - ・ 店舗登録数 160件

避難所における新型コロナウイルス感染症対策

避難所での感染防止対策

検温、避難者名簿の作成、手指消毒液、マスクの設置、問診による体調チェック、避難所内の十分な換気と定期的な除菌作業の実施。

避難に関する2つのポイント

1. 分散避難

- ・安全な場所にいる人まで避難する必要はありません。
- ・安全な親戚・知人宅に避難することも考えてみましょう。
- ・やむをえず車中避難する場合は、周囲の状況に十分注意してください。

2. 避難所への避難する場合

- ・マスク・体温計・スリッパは持参してください。

3 阿蘇市の 公共交通

路線バス



乗合タクシー



JR全線開通



ながつながら 創り出す新しい阿蘇
～ ONLY ONE の世界へ～

路線バス

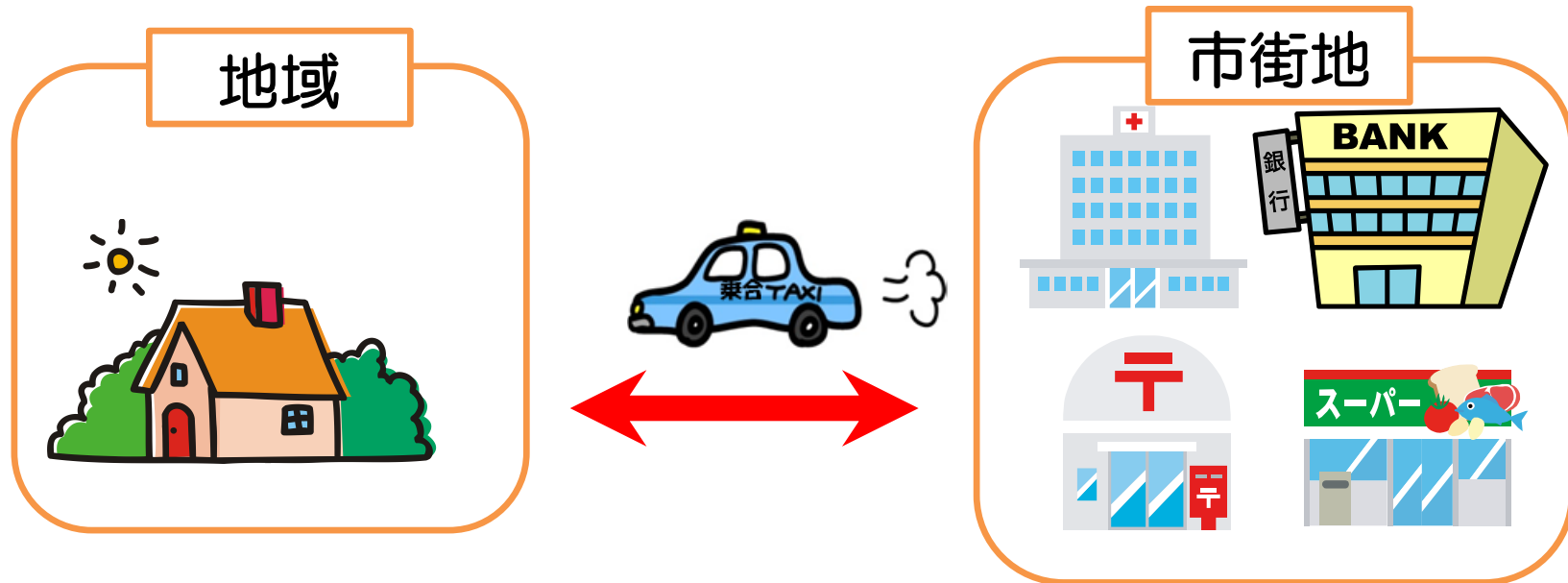
阿蘇市では、産交バス株式会社が路線バスを運行しており、現在9つの路線があります。

路線番号	路線名	主な経路
1	阿蘇市環状線（道尻・右）	阿蘇駅⇒内牧⇒道尻⇒宮地⇒阿蘇駅
2	阿蘇市環状線（道尻・左）	阿蘇駅⇒宮地⇒道尻⇒内牧⇒阿蘇駅
3	阿蘇市環状線（山田・右）	阿蘇駅⇒内牧⇒山田⇒宮地⇒阿蘇駅
4	阿蘇市環状線（山田・左）	阿蘇駅⇒宮地⇒山田⇒内牧⇒阿蘇駅
5	内牧乙姫線（右回り）	阿蘇駅⇒内牧駅⇒小里⇒内牧⇒内牧駅⇒阿蘇駅
6	内牧乙姫線（左回り）	阿蘇駅⇒内牧駅⇒内牧⇒小里⇒内牧駅⇒阿蘇駅
7	内牧線	阿蘇駅⇔成川⇔内牧
8	杖立線	阿蘇駅⇔内牧⇔南小国⇔杖立
9	うぶやま環状線	宮地駅⇔笹倉⇔産山村⇔宮地駅

- 路線番号 1～7番は、運賃の上限が300円です。
- 路線番号 1～6番は、阿蘇医療センターを経由します。

乗合タクシー

- 路線バスが運行していない地域には、公共施設や商店街、医療機関のある市街地（宮地・内牧・坊中）を結ぶ公共交通機関として「乗合タクシー」を運行しています。
- 事前の予約が必要となり、運行日や運行時間が決まっていますが、利用者の方々に乗り合って行くことにより、料金も低額で安心して利用できます。



JR豊肥本線全線開通

8月8日、熊本地震により不通となっていた豊肥本線が全線で運行を再開しました。

- 被災した赤水駅と内牧駅の駅舎についても開通前に復旧済み。
- 震災以前の運行本数を確保。
- 阿蘇市、竹田市、JR九州の三者による「JR豊肥本線を活用した観光振興のための協定」に基づき、豊肥本線の利用促進及び阿蘇・竹田両地域の活性化を図ります。

4

保健・予防・ 福祉の取組み

子育て支援センターは旧乙姫小へ**本移転**します (移転改修工事施工中)

阿蘇市子育て支援センター移転改修事業について ～旧乙姫小学校を活用した再整備～

経緯

- 三久保地区で運営されていた子育て支援センターは、築50年以上が経過し施設の安全性の確保が困難なことから、ことし3月に解体しました。
- 本移転先は、他の子育て支援センターとの地理的バランスや災害等の被災歴、公共施設の有効活用の観点から検討し、旧乙姫小学校の校舎を活用することとなりました。

今後のスケジュール

- ことし9月から工事に着工。(事業費:約1億3千万円)
- 来年4月の開所を目標に施工中。



【坂梨保育園】 旧坂梨小学校への移転計画

計画概要

- 坂梨保育園は建築後40年が経過し、施設全体の老朽化に加え、トイレや調理室等の設備も古くなっていることから、安全で安心な保育施設の確保と、現代の多様な保育ニーズ環境に対応するため、旧坂梨小学校を活用します。
- 現在、旧坂梨小学校は京都大学火山研究センターが利用しており、今年度末に移転予定。
- グラウンド部分は一部を保育園庭及び駐車場として活用を予定し、その他の部分はこれまでどおり社会体育のグラウンドとして継続予定。また、体育館についても、社会体育施設として現行のとおり活用予定。
- 旧坂梨小学校・坂梨保育園のように、これからも地域から愛され、支えていただくような施設を目指します。

子育て支援センターの移転・坂梨保育園移転計画に関するお問い合わせ
福祉課子育て支援係 ☎22-3167

令和2年4月から 子ども医療費助成制度がスタートしました

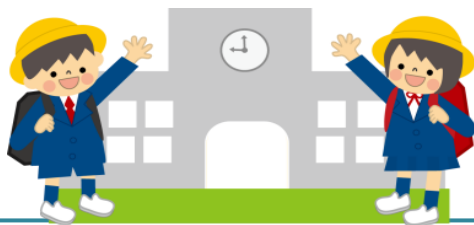
「子ども医療費助成制度」とは、子どもの疾病の早期治療を促進し、健康の保持と健全な育成を図るため、保険診療による医療費の一部負担金を助成する制度です。

- 0歳～18歳までの自己負担額が無料となります。
- 阿蘇市内の医療機関・調剤薬局の外来で保険診療分医療費の窓口負担が不要です。
(受給者証・健康保険証の提示が必要です。)
- 入院費用や阿蘇市外の医療機関・調剤薬局の保険診療分医療費は、後日、市に申請書と領収証を提出することで全額助成します。

年齢区分	令和2年4月からの負担金	
	外来	入院
小学校就学前まで	自己負担なし	
小学1年生～中学3年生		
中学卒業後～18歳まで		



※18歳とは18歳になって最初の3月31日まで。



問合せ先

阿蘇市役所 市民部 福祉課 電話 0967(22)3167(直通)

令和2年度 秋の住民健診（複合健診）が始まります！ ～今年度最後の健診です～

【日程】11月4日(水)～12日(木)

健診の種類

- 30歳代健診 特定健診 後期高齢者健診
- がん検診（肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん、子宮がん前立腺がん、超音波健診）

健診をご希望の方で、お手元に健診セット（問診票等）をお持ちでない方は、事前に下記までご連絡ください。



<お問い合わせ先>

ほけん課健康増進室 TEL:22-5088 お知らせ端末:56-5088

令和2年度 秋の住民健診日程

月日	時間	場所
11/4(水)	7:30~11:00	波野体育館
11/5(木) 11/6(金)	7:30~11:00	一の宮体育館
11/7(土)	7:30~11:00	一の宮保健センター
11/8(日)~ 12(木)	7:30~11:00	阿蘇第2体育館

阿蘇市健康ポイント事業「あるきだす2020」

健康課題

- ◆ メタボ該当者が多い(男性の3人にひとり)
- ◆ 糖尿病が多い(HbA1c6.5%以上は6人にひとり)

解決のポイント

- 適正体重を維持すること
- 適切な量の食事
 - かたよりのない食事
 - 適度な運動

皆さんの声

- 生活習慣の改善は難しい
- きっかけがない
 - 努力が必要
 - 続かない
 - 一人で頑張れない

あなたの健康づくり応援します

- 歩数計アプリを使ってあるきだす2020
- 運動をはじめるきっかけに
 - 毎日の歩数を確認し努力が見える化
 - 楽しみながら
 - 仲間とともに

今年度は、歩数のみの取組みですが、次年度は、運動以外でも健康づくりに取り組むとポイントがもらえる仕組みを準備中！

5

産業振興

の取組み

将来の人と農地について話し合みましょう！

人・農地プランの作成について

地域の課題

- 高齢化と担い手不足が進んでいます。
- 自分や地域農業者で、この先、何年耕作ができるでしょうか？
- いざという時、だれが農地を引き受けてくれるでしょうか？

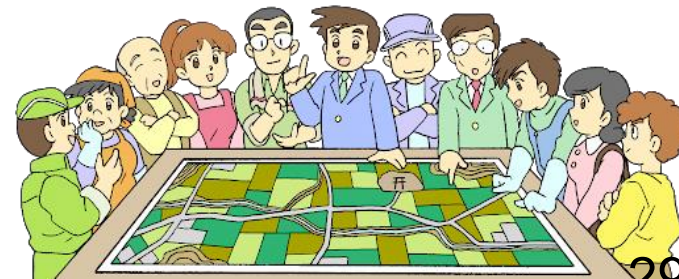
だから今



5年先、10年先の農業について、「だれが、どうやって守っていくのか」を地域で話し合い将来方針を定める「人・農地プラン」の実質化の取り組みが必要です。

◆スケジュール

- ・10月以降、集落ごとに座談会を開催していきます。
- ・令和3年度内を目途に取りまとめていきます。



「人・農地プラン」の策定スケジュール

アンケートの実施

対象地区の相当部分について、おおむね5年から10年後の農地利用に関するアンケート調査を行います。

現況把握（地図）

アンケート調査や話し合いを通じて、農業者の年齢階層別の就農や後継者の確保の状況を地図により把握します。

将来方針の作成

対象地区を集落ごとに細分化し、5年から10年後に農地利用を担う中心経営体に関する方針を決めます。

2020年2月
実施済み

2020年10月～
各集落にて
話し合い活動を
開始

阿蘇駅周辺の整備状況



空き家の利活用を考えてみませんか？

阿蘇市 空き家バンク

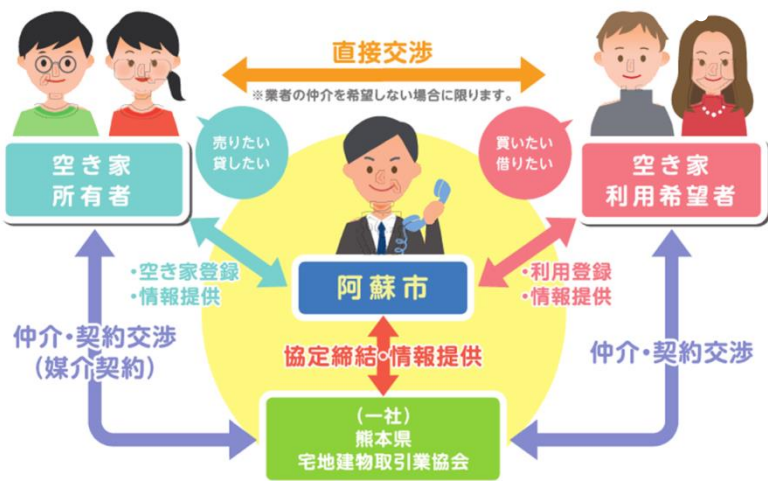
阿蘇市では、空き家活用策の一つとして、「空き家バンク」を行っています。

「空き家バンク」とは、所有者に空き家を登録してもらい、利用したい人に紹介するシステムです。

空き家バンクに
登録しませんか？

- これまでの登録物件数 **72** 件
うち、契約成立件数 **43** 件
- 現在の公開物件数 **19** 件
- 利用登録者数 **156** 名

うち阿蘇市内 **79** 世帯、市外 **77** 世帯



空き家バンクのお問い合わせ先
阿蘇市経済部まちづくり課
0967-22-3318

JR豊肥本線の利用促進と地域間交流による地域活性化

1. スイッチオン！豊肥本線全線開通プロジェクト



JR
JR九州

つながったのは、
新しい楽しみへのレール。

1. 阿蘇竹田ブランド観光推進協議会による
パンフレット・ポスターの発行、旅行商品造成

2. 阿蘇竹田つまみ食い周遊バスの運行
バス乗車代金＋グルメクーポン3種＝2,500円

3. 駅から観光タクシーの特別格安プラン
阿蘇神社、大観峰、草千里などへコース設定

4. 阿蘇カルデラツアー新規7種をラインナップ
阿蘇火山の大地で草原文化にふれる旅など

5. 阿蘇市内8つの駅での歓迎ムードの創出



2020年8月8日 豊肥本線全線開通

協賛：熊本県、大分県、阿蘇市、竹田市、(一社)九州観光推進機構、阿蘇竹田ブランド観光地づくり推進協議会

ご出発期間 2020年8月8日～2021年1月11日

中岳火口見学エリアの新たな整備計画に向けた検討

1. 中岳火口の見学再開（令和2年9月1日～）

1年4ヶ月振りとなる中岳火口の見学再開。コロナ禍への対応として、従来の安全監視に加え、有料道路手前での検温チェックやマスク着用の徹底化などを図り、安心して火口見学が出来るような体制づくりを強化。



2. 中岳火口の見学に関する現状と改善目標

平成28年10月の噴火以降、以前より火山ガスによる規制が増加し、噴火前の7割程度であった見学時間は6割を切っている。一日に何度も規制が発生し、見学者に対して十分な環境を提供できていない。この火山ガスは風向きによって移動するため、昭和54年以前の見学場所であった北西側に一部見学エリアを設け、見学の機会を増やす。



3. 新たな見学エリア整備イメージ

新しい見学エリアにはバス輸送且つツアー形式による見学を想定する。



交通インフラ開通に合わせた観光振興への取り組み

1. 阿蘇リバイバルキャンペーン



2. 阿蘇市観光大使の任命



3. 観光案内所の新設



4. 誘導案内板の整備



国立・国定公園、温泉地でのワーケーションの推進

1. ワーケーションとは？

「ワーク(仕事)」と「バケーション(休暇)」を組み合わせた造語で、観光地やリゾート地でテレワークを活用しながら、働きながら休暇をとる過ごし方。ハイブリッドな働き方。働き方改革と新型コロナウイルス感染症の流行に伴う「新しい日常」の奨励の一環として位置づけられる。



2. 阿蘇ワーケーションの取組み(案)



▲コワーキングスペース

▲子ども遊び・親子遊び

▲ファミリーアシスタント

▲ラゲッジサービス

ワーケーション環境の確立により、長期滞在の実現を目指す。阿蘇で働くという新しいライフスタイルを示し、平日の活性化に寄与するとともに、将来的な移住・定住にも視野を入れる。³⁶

文化観光推進法に基づく地域計画の認定

1. 文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律

文化の振興を観光の振興と地域の活性化につなげ、これによる経済効果が文化の振興に再投資される好循環を創出することを目的とするもの。文化資源の魅力の解説・紹介を行うとともに、積極的な情報発信や交通アクセスの向上、多言語・Wi-Fiの整備を行うなど、文化施設そのものの機能強化や、さらに地域一体となった取り組みが必要。文化を深める機会の拡大、国内外からの観光旅客の来訪の促進へ。



2. 阿蘇ジオパークの拠点施設を中核とした文化観光の推進に係る地域計画（5か年計画）

1. 法律に基づく協議会

阿蘇ジオパーク推進協議会

2. 文化観光拠点施設

阿蘇火山博物館

3. 認定による国等の支援

1) 法律上の特例措置

- ・道路運送法、文化財登録

2) 予算上の措置

- ・文化クラスター補助事業

3) 税制優遇措置

- ・譲渡等の所得税の控除

4) 地方財政措置

- ・地方負担の特別交付税



全国10か所に認定・九州では1か所

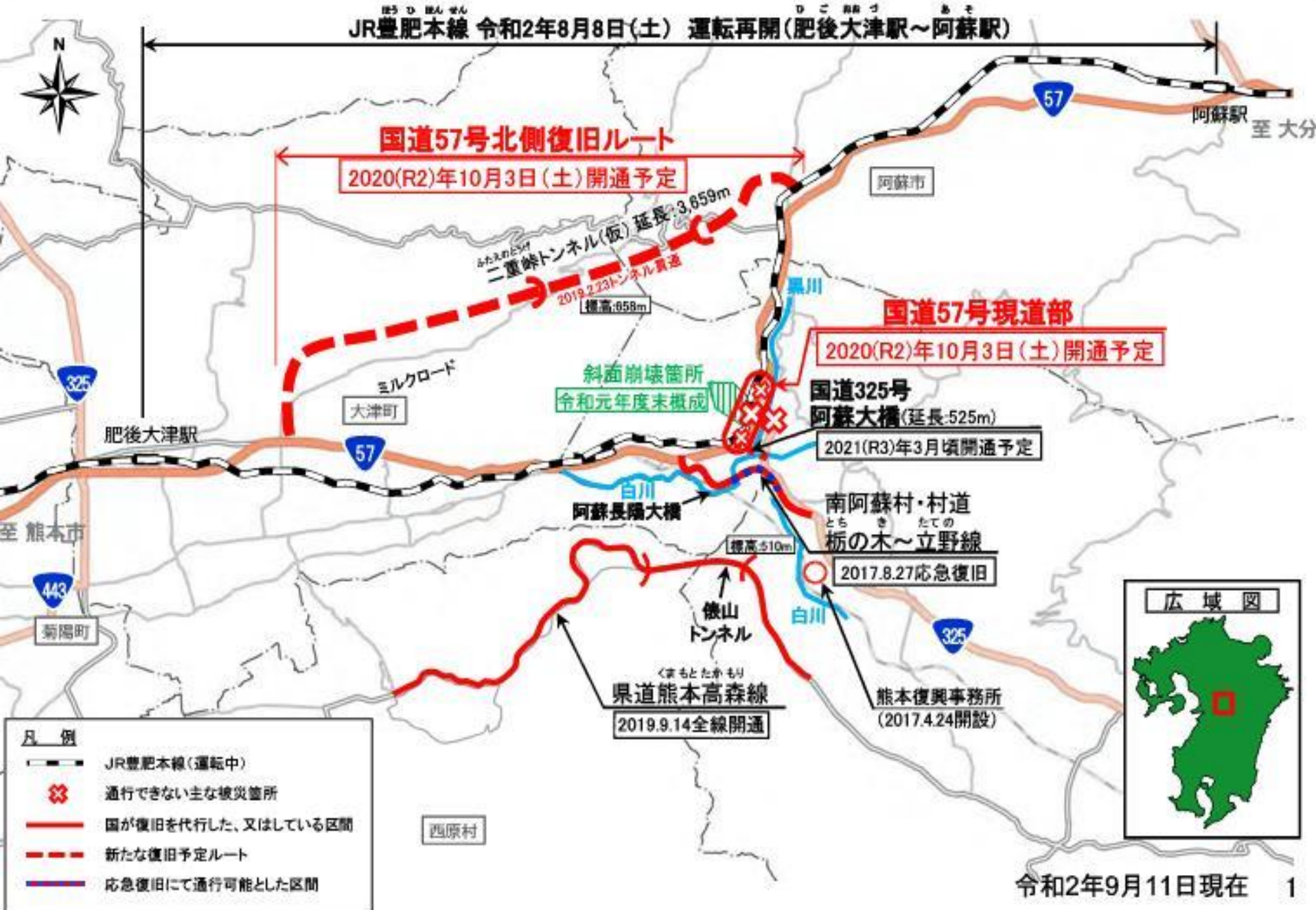
宿泊客数増加と来訪者満足度向上

6

熊本地震からの 復旧状況 (国道57号など)

熊本地震の復旧状況

JR豊肥本線 令和2年8月8日(土) 運転再開(肥後大津駅~阿蘇駅)



国道57号 北側復旧ルート 整備状況



国道57号 現道部 整備状況



①熊本側欠壊部

(撮影日:平成28年4月)



①復旧状況

(撮影日:令和2年8月)



②斜面崩壊部

(撮影日:平成28年4月)



②復旧状況

(撮影日:令和2年8月)



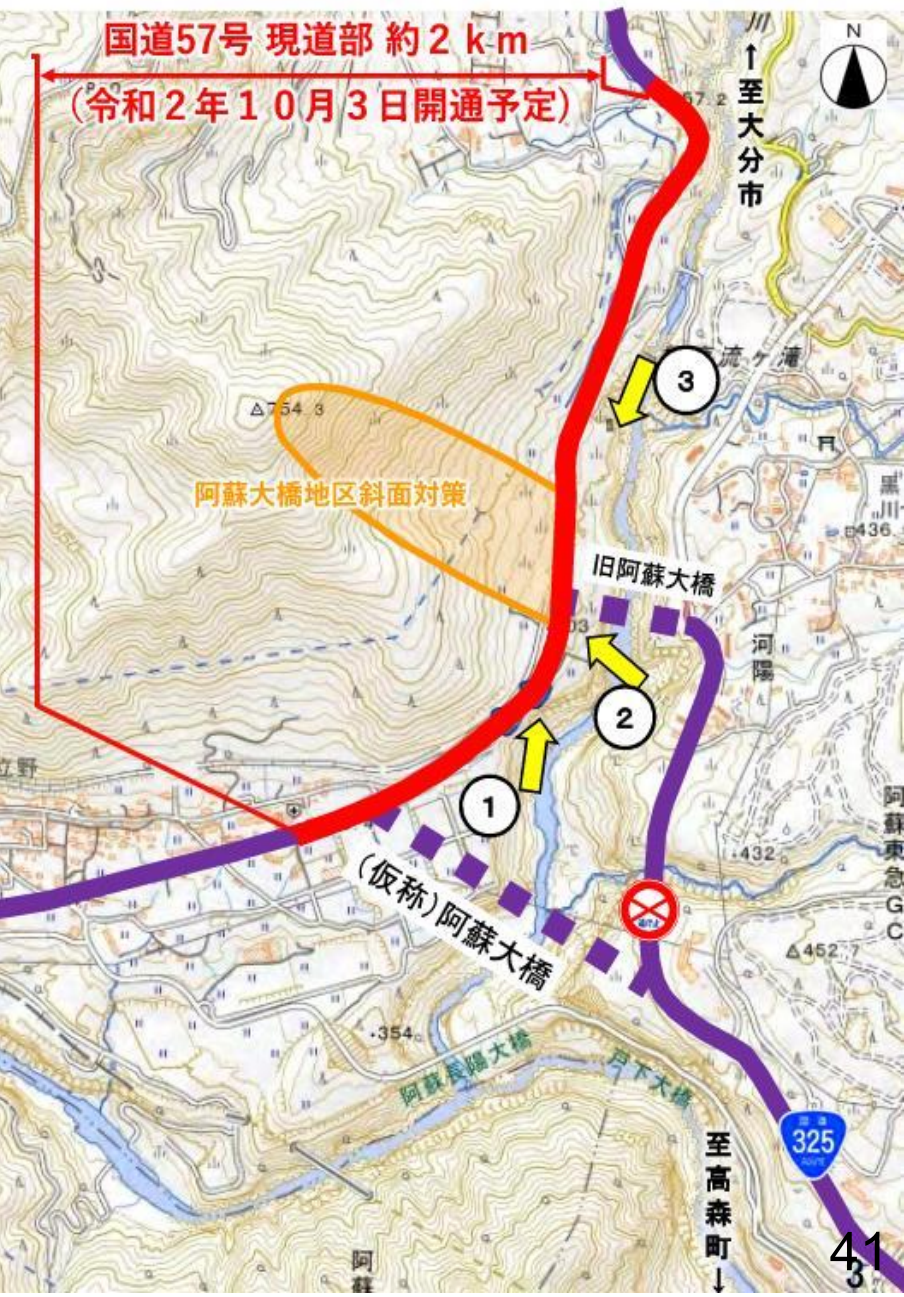
③大分側欠壊部

(撮影日:平成28年4月)



③復旧状況

(撮影日:令和2年8月)



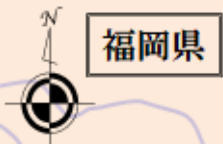
開通に伴う整備効果（熊本・大分間の迂回解消）

■熊本地震に伴い、熊本・大分間は、国道57号現道利用より時間の要するミルクロードへの迂回となっていましたが、今回の開通に伴い、迂回が解消されます。

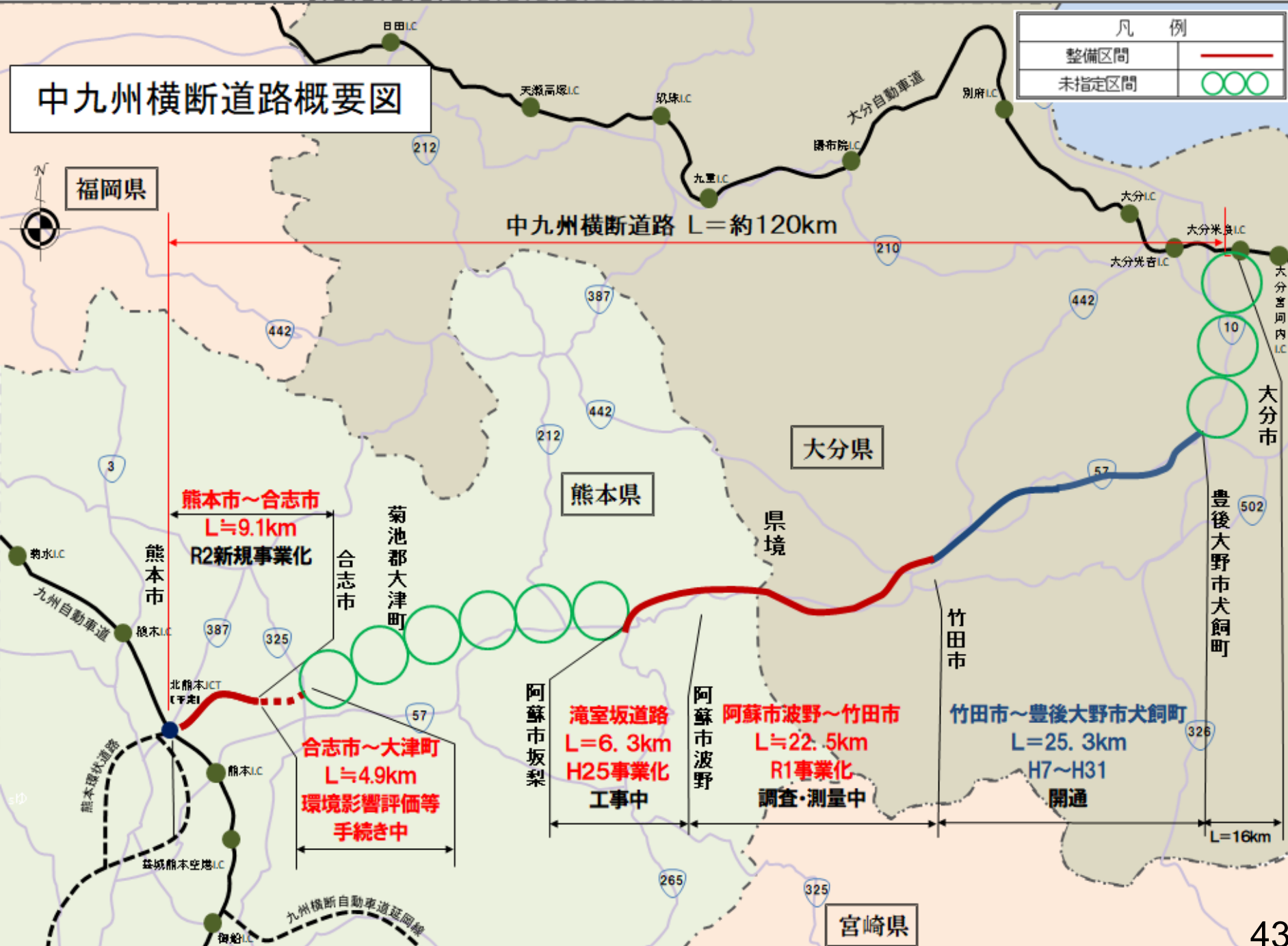


中九州横断道路概要図

凡 例	
整備区間	
未指定区間	



中九州横断道路 L=約120km



熊本市～合志市
L≒9.1km
R2新規事業化

合志市～大津町
L≒4.9km
環境影響評価等
手続き中

阿蘇市坂梨
滝室坂道路
L=6.3km
H25事業化
工事中

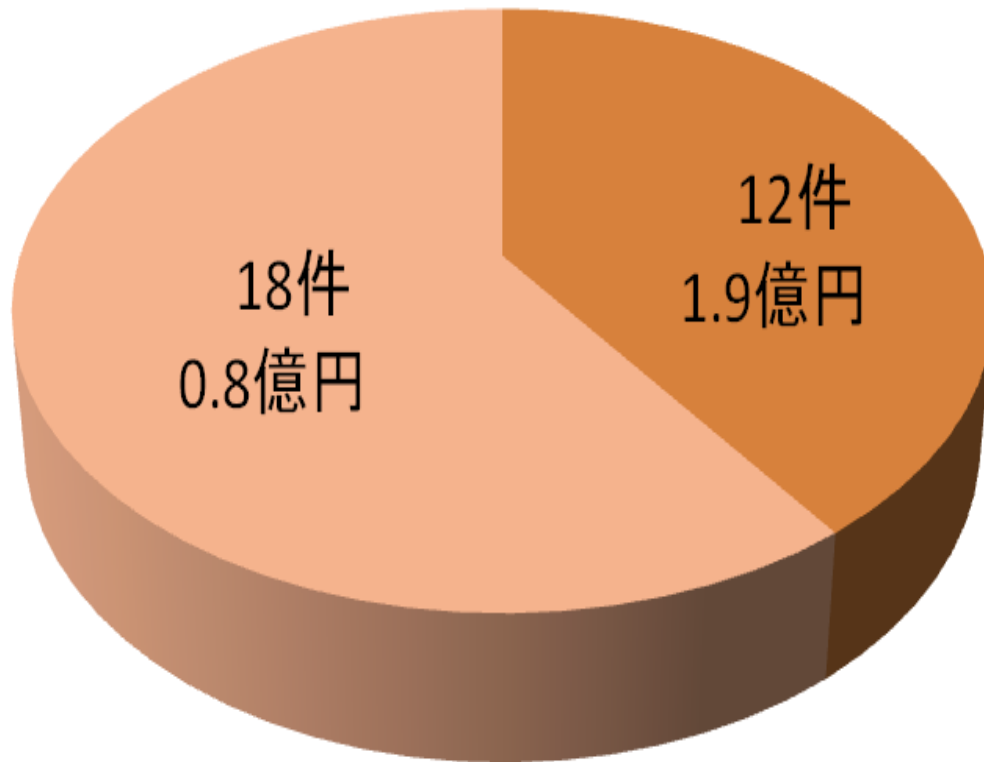
阿蘇市波野
阿蘇市波野～竹田市
L≒22.5km
R1事業化
調査・測量中

竹田市～豊後大野市犬飼町
L=25.3km
H7～H31
開通

L=16km

令和2年度 災害発生状況

■ 道路 ■ 河川



合計 30件 2.7億円

7

災害に備える

～命を守る行動を～

防災ハザードマップ

自分の命は自分で守る行動

災害リスクへの正しい理解、命を守る行動の心がけ、早めの避難、危険区域の確認など、「**自分の命は自分で守る**」という意識を持つことが大事。

【ポイント】

- 1,000年に一度の降雨を想定した、最大規模の洪水浸水想定区域を記載
- 熊本地震以降の地形を考慮した土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン・イエローゾーン)を記載



阿蘇市 防災ハザードマップ

ASO-CITY DISASTER PREVENTION HAZARD MAP

災害から身を守るためにきちんと備えましょう!



○平成24年7月12日、阿蘇市を襲った九州北部豪雨災害の被害の様子

防災行政無線のデジタル化

老朽化した防災行政無線のデジタル化を図り、災害に強い独自回線を構築します。

屋外拡声子局



河川氾濫の危険があります。早急に避難して下さい

屋外においてサイレンや肉声による拡声放送で防災情報を伝達します。

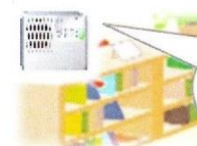


阿蘇市役所



戸別受信機

明瞭な音声で屋内に伝達します。



河川氾濫の危険があります。早急に避難して下さい



文字表示機

耳の不自由な方には文字を伝達できます。

～多様な情報ツールを活用し、防災情報を一度の操作で迅速に配信！～



お知らせ端末



緊急速報・職員参集
音声案内・FAX
阿蘇安心安全ネットワーク



ホームページ



L-ALERT
(Option)



スマホアプリ



ヤフー防災



SNS

※スマホアプリでは、それぞれの利用者に向けたタイムリーな「防災情報」をお届けします

8

教**育**委員会

の**取**組み

阿蘇市の教育

＜阿蘇市教育目標＞

ふるさとを誇りとし、認め合い、学び合い、励まし合い、未来を拓く活力ある阿蘇市民を育成する

＜阿蘇市教育方針＞

郷土を愛するたくましい子どもの育成に努めるとともに、市民が生涯にわたって生きがいと潤いのある生活を営むことができる生涯学習社会の実現を目指す

1. 確かな学力の育成

ICT環境整備 英語教育 土曜授業 小中連携教育
新型コロナウイルス感染症対策

2. 地域とともにある学校づくり

コミュニティー・スクール(平成25年度スタート、平成31年度から全校で実施)
地域学校協働活動

3. 豊かな心と体の育成

人権教育・道徳教育の充実、体験活動の推進
社会教育・社会体育の取組

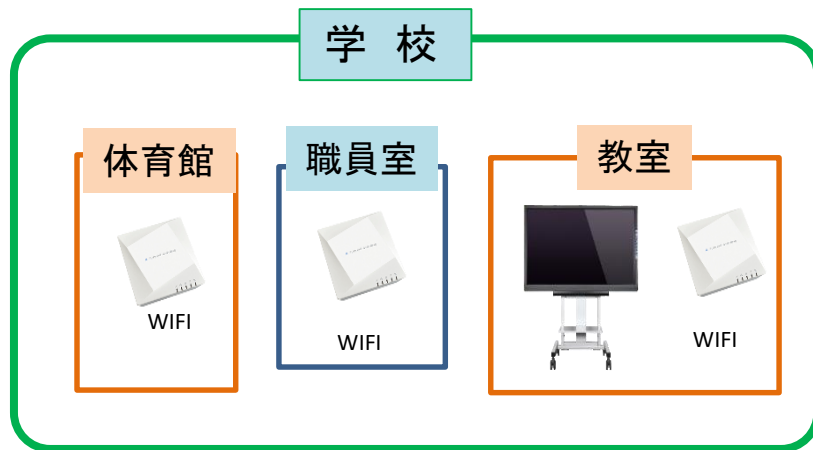
4. 歴史と文化の継承

世界文化遺産登録の推進 阿蘇神社の災害復旧の現状

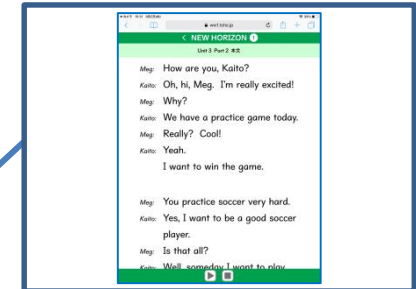
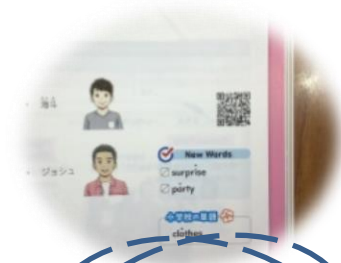
【学校教育 ICT 環境整備】

①【校内LAN整備】

- ・全小中学校情報通信ネットワーク構築



②【学習サイトの利用】



③【児童生徒 1人1台 タブレット端末整備】

- ・児童生徒用 1,430台
- ・教師用 127台

④【ICT機器を活用した家庭学習】

- ・家庭用ルーター
- ・タブレット固定スタンド
- ・教師用マイク 等 各学校に整備

⑤【家庭学習】



【新型コロナウイルス感染症対策】

1. 臨時休業

①期間：令和2年4月15日から5月31日まで（祝休日含んでいます）

②臨時休業中対応（主なもの）

- 学校からの学習計画の提示及び進捗状況の把握並びに対応
- 小学校：タブレットドリル（東京書籍）
- 中学校：スタディサプリ（リクルート）
- 中学校：既設置タブレット端末貸出
- 家庭でのインターネット利用不可の中学生：阿蘇インターネット光使用対応及びルーター貸出
- 児童生徒等の心のケアに努める

2. 感染防止、学力対応

①スクールバス増便、増台

- 運行回数増便：朝夕の便数増
- スクールバス増台：15台から16台に増

②マスク、消毒液、体温計等学校設置

③学習支援員 3名追加（7月から）

④スクールサポートスタッフ6名追加予定（9月から）

地域とともにある学校づくり

《阿蘇市の地域学校協働活動》

- ① 家庭教育支援活動
- ② 放課後子供教室
- ③ 地域未来塾
- ④ 様々な活動

地域・家庭と学校が**連携・協働**して
行う活動

- 日常活動支援（フッ化物洗口、読み聞かせ等）
- 授業支援（教科指導、農業体験活動、福祉体験活動等）
- 学校行事支援（地域体験活動、避難訓練等）
- 郷土学習（伝統芸能指導等）
- 環境整備（除草作業、花壇整備等）
- その他（部活動指導、夏休みのラジオ体操等）
- 地域行事への参加（どんどや、祭り等）

【阿蘇市の教育 地域とともにある学校づくり】

小学校の取組



草原体験学習

中学校の取組



地域体験活動

小学校の取組



地域体験活動

中学校の取組



福祉体験活動 53

地域未来塾



放課後子供教室



《 学校から地域へ

(地域貢献) 》



【社会教育・社会体育の取組】



英会話講座



阿蘇市民地域対抗駅伝大会



パソコン講座



阿蘇っ子クラブ

阿蘇の世界文化遺産登録推進

阿蘇は、世界文化遺産を目指しています
For the World Cultural Heritage



「阿蘇」の景観を守る宣言 (R2. 1)

「阿蘇」の景観を守る宣言
阿蘇世界文化遺産登録推進九州会議シンポジウムin熊本
阿蘇は、世界文化遺産を目指しています。阿蘇世界文化遺産登録推進協議会(主催)は、阿蘇の世界文化遺産登録を目指しています。今年1月には、「阿蘇」の景観を守る宣言を発表しました。阿蘇の文化を世界に広げ、その景観を世界に伝えるための、阿蘇から「阿蘇」の世界文化遺産登録に向けて取り組んでいます。



シンポジウムの開催 (R2. 1)



再提案書を提出 (R2. 3)

阿蘇神社の災害復旧の現状

	H28～30年度 (2016-2018)	R元年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
楼門 (重文)	解体格納工事 調査・部材の修復		組立工事	R2.7 素屋根完成	R3.1～ 組立開始	R4.8 上棟
拝殿 (未指定)	設計	再建工事		R3.6 完成(予定)		R5.12 完成(予定)



楼門の素屋根完成
(フォトモンタージュ施工) 56

9

阿蘇医療センター

のご紹介



んがつながら 創り出す新しい阿蘇
～ ONLY ONE の世界へ～

木村医師
(循環器内科)

橋山医師
(小児科)

宮本医師
(循環器内科)

古閑医師
(消化器外科)



高宗歯科医師
(歯科口腔外科)



坂本医師
(整形外科)

湯本医師
(内科)

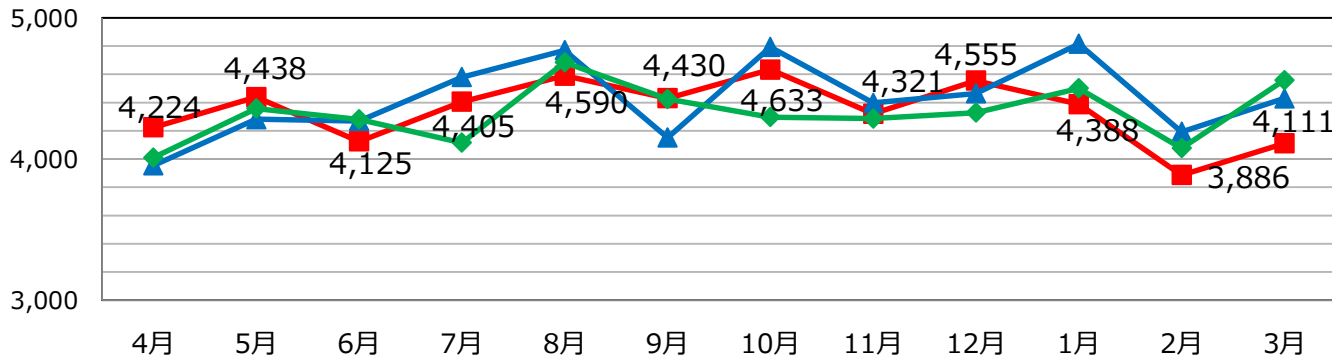
甲斐医師
(脳神経外科)

下村医師
(内科)

井上医師
(内科)

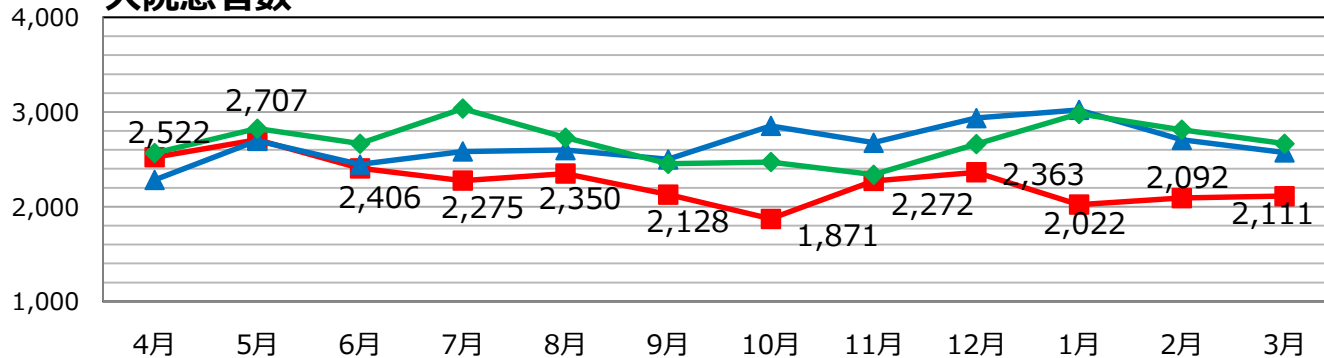
診療実績

外来患者数



元年度 ■ (52,106人)
 30年度 ▲ (53,101人)
 29年度 ◆ (51,922人)

入院患者数

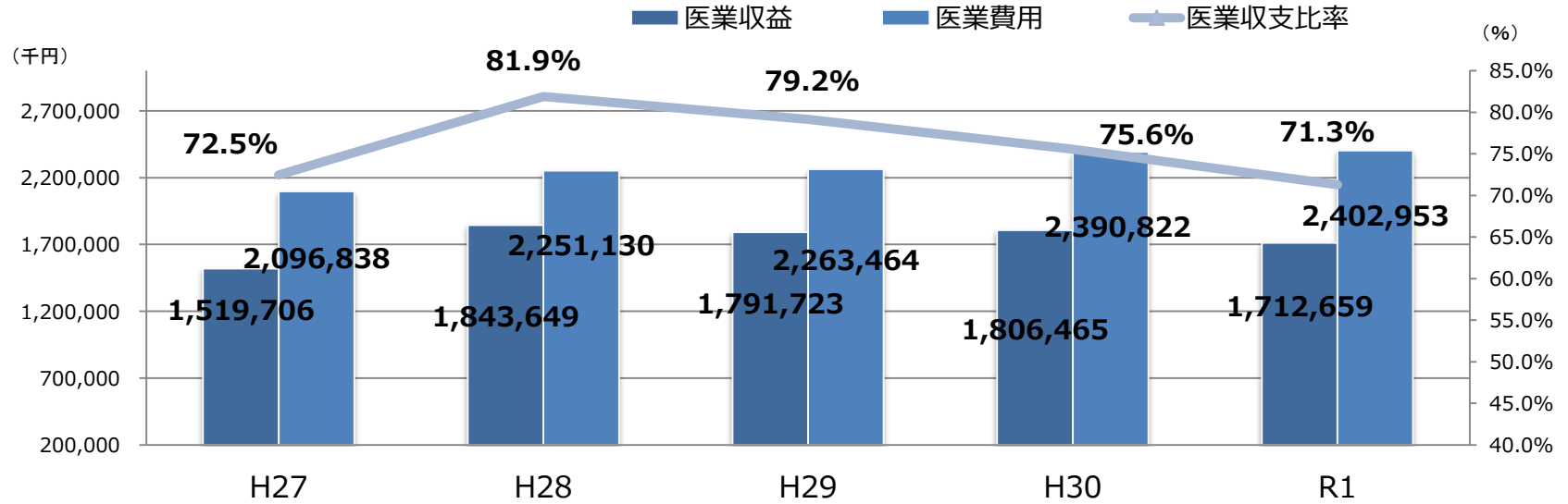


元年度 ■ (27,119人)
 30年度 ▲ (31,877人)
 29年度 ◆ (32,210人)

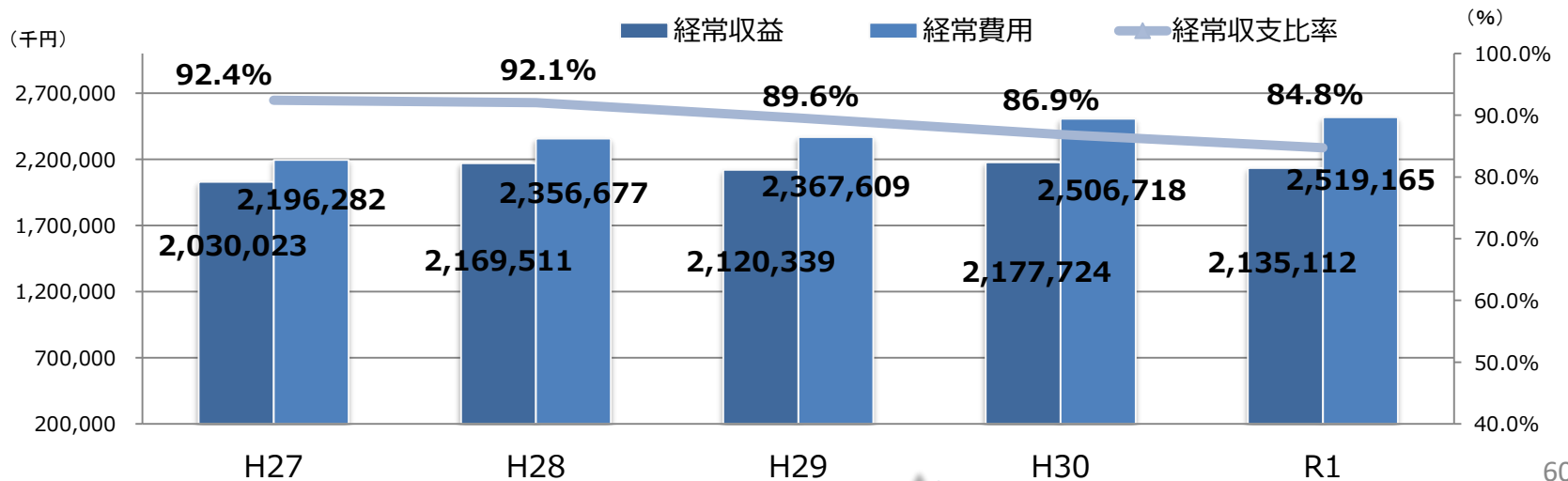
	外来患者数	入院患者数	救急患者数	病床稼働率	平均在院日数	紹介率	逆紹介率	手術件数	カテーテル検査実施件数
元年度	52,106人	27,119人	883人	61.7%	14.0日	37.4%	40.5%	146件	77件
30年度	53,101人	31,877人	881人	72.8%	17.0日	35.9%	34.6%	131件	71件
29年度	51,922人	32,210人	886人	73.5%	16.8日	34.9%	29.8%	170件	67件
	C T 撮影	MRI撮影	透析件数	リハビリ単位数	臨床検査数	内視鏡検査数	超音波検査数	人間ドッグ	
元年度	3,728件	2,405件	3,513件	39,372件	102,791件	879件	2,278件	175件	
30年度	3,758件	2,374件	4,516件	50,749件	95,317件	836件	2,300件	82件	
29年度	4,144件	2,317件	5,192件	52,473件	97,252件	806件	1,498件	82件	

経営状況

医業収支



経常収支



政策医療に基づく指定・認定状況

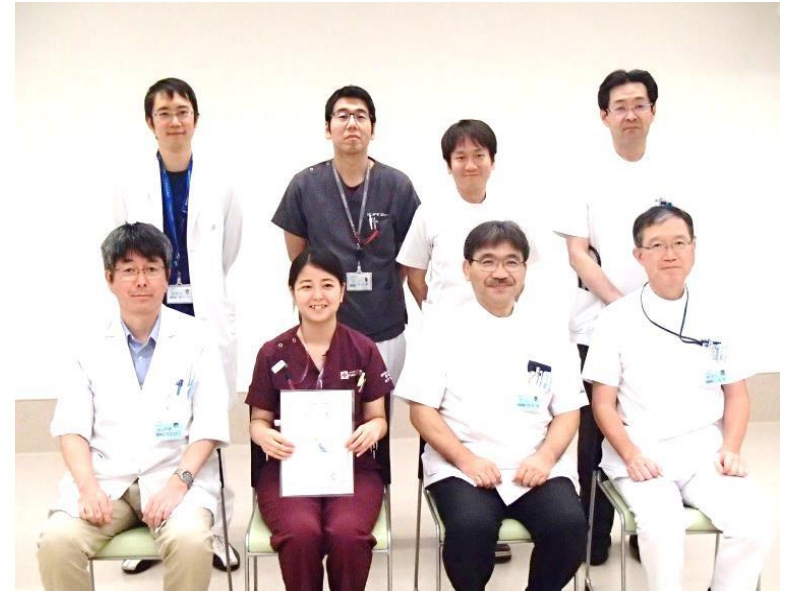
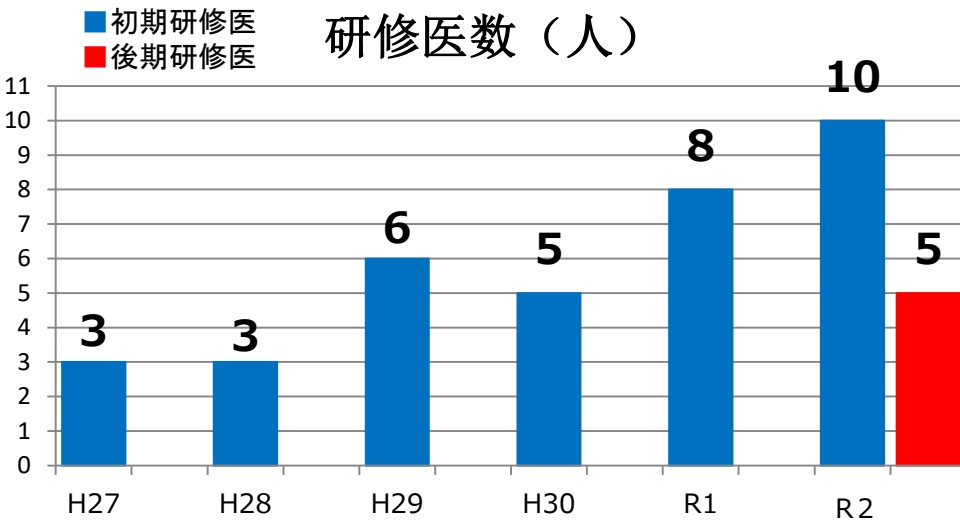
<5疾病>

脳卒中	脳卒中急性期拠点病院 脳卒中回復期医療機関	平成30年4月 から5年間
急性心筋梗塞	急性心筋梗塞急性期拠点病院 急性心筋梗塞回復期医療機関	平成30年4月 から5年間
がん	熊本県がん診療連携拠点病院	令和2年4月指定
糖尿病	糖尿病外来、栄養サポートチーム	
精神疾患	阿蘇やまなみ病院と連携	

<5事業+2(在宅・感染)>

救急医療	救急告示病院	平成26年8月指定
災害医療	災害拠点病院	平成26年8月指定
へき地医療	へき地医療拠点病院	平成30年3月指定
小児医療	小児慢性期特定指定医療機関	平成27年1月指定
周産期医療	阿蘇温泉病院と連携	
在宅医療	在宅医療サポートセンター	平成31年1月指定
感染対策医療	第2種感染症指定病院	平成11年4月指定

研修医受け入れ状況

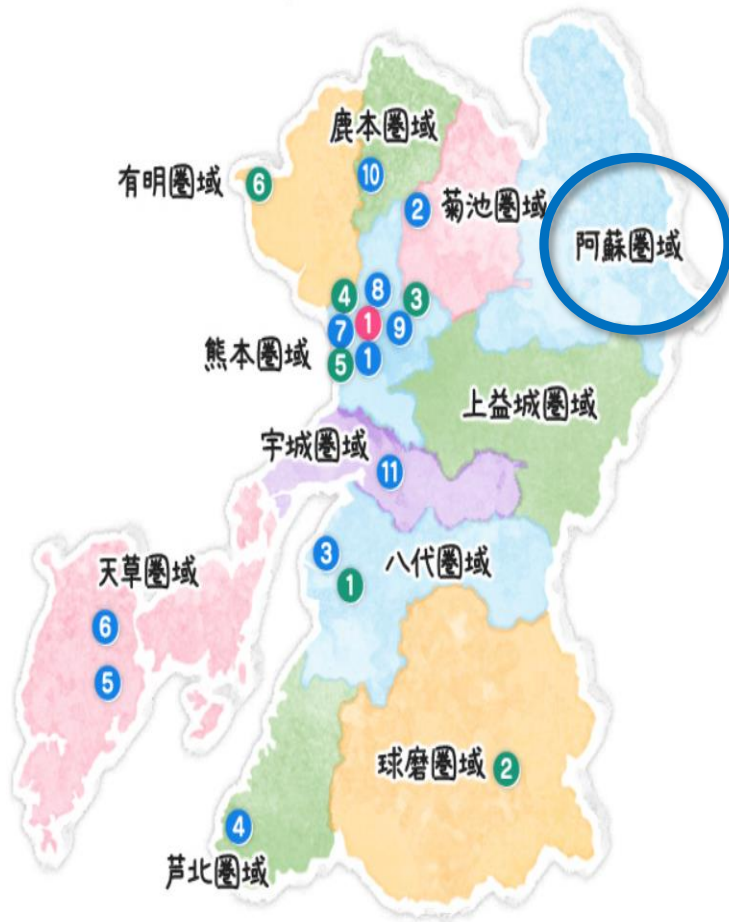


(写真上段左から) 木村優一医師、古閑悠輝医師、井形元維医師、宮本信三循環器内科部長
(写真下段左から) 橋山元浩医局長、山下ちひろ研修医、甲斐豊院長、湯本信也副院長

令和2年度臨床研修医（修了者含む）

氏名	研修名	研修期間
光吉 ころこ	熊本赤十字病院後期研修医（専攻医）	R2.1.4～R2.6.30
市川 亮	熊本赤十字病院後期研修医（専攻医）	R2.7.1～R2.9.30
楠本 周平	熊本赤十字病院後期研修医（専攻医）	R2.10.1～R2.12.31
福水 希梨	熊本赤十字病院後期研修医（専攻医）	R2.10.1～R2.12.31
桑原 奈歩	熊本赤十字病院後期研修医（専攻医）	R3.1.1～R3.3.31
佐藤 誠也	新別府病院臨床研修2年目「地域医療」	R2.6.1～R2.6.30
奥村 祐生	熊本中央病院臨床研修2年目「地域医療」	R2.6.22～R2.7.17
井手 淳之介	熊本医療センター研修医2年次臨床研修	R2.7.6～R2.7.31
蛭原 優花	熊本大学病院群卒後臨床研修プログラム（研修医2年目研修）	R2.8.1～R2.8.31
河津 葵耶	熊本大学病院群卒後臨床研修プログラム（研修医2年目研修）	R2.9.1～R2.9.30
里永 賢郎	新別府病院臨床研修2年目「地域医療」	R2.9.28～R2.10.23
岡村 亮太	熊本中央病院臨床研修2年目「地域医療」	R2.10.26～R2.11.20
川崎 高志	熊本中央病院臨床研修2年目「地域医療」	R2.11.30～R2.12.25
五嶋 恵佑	熊本赤十字病院初期研修プログラム「地域医療研修」	R2.12.7～R3.2.28
安部菜央子	新別府病院臨床研修2年目「地域医療」	R3.3.1～R3.3.26

がん診療拠点病院



都道府県 がん診療拠点病院

① [熊本大学医学部附属病院](#)

国指定 地域がん診療連携拠点病院

① [熊本労災病院](#)

② [人吉医療センター](#)

③ [熊本赤十字病院](#)

④ [熊本医療センター](#)

⑤ [済生会熊本病院](#)

⑥ [荒尾市民病院](#)

熊本県指定 がん診療連携拠点病院

① [熊本中央病院](#)

② [熊本再春荘病院](#)

③ [熊本総合病院](#)

④ [水俣市立総合医療センター](#)

⑤ [天草地域医療センター](#)

⑥ [天草中央総合病院](#)

⑦ [熊本地域医療センター](#)

⑧ [くまもと森都総合病院](#)

⑨ [大腸肛門病センター 高野病院](#)

⑩ [山鹿市民医療センター](#)

⑪ [熊本南病院](#)

2020-4
熊本県がん診療
連携拠点病院
認可

地域在宅医療サポートセンター

地域在宅医療サポートセンター

各圏域内の地域特性に応じ、日常の療養支援や急変時対応等の在宅医療を推進

(ア) 在宅医療の取組みの充実

- ☆急変時対応(必須)
- ☆入退院支援(必須)
- ☆日常の療養支援(選択)
- ☆看取り(選択)



(イ) 地域における在宅医療の普及促進

- ☆訪問診療等の実施機関増に向けた取組み(必須)
- ☆普及啓発(選択)
- ☆地域在宅医療サポートセンター連絡会の開催(必須)

(ウ) 在宅医療の充実に資する地域独自の取組み(選択)

地域在宅医療サポートセンターの指定先]



※準備が整った地域から順次指定。

圏域名	指定先機関名
熊本・上益城	①熊本市医師会 ②上益城郡医師会
宇城	③宇城総合病院
有明	④玉名郡市医師会 ⑤荒尾市医師会
鹿本	(調整中)
菊池	⑥菊池郡市医師会立病院
阿蘇	⑦小国郷医療福祉あんしんネットワーク ⑧阿蘇郡市医師会
八代	⑨八代市医師会 ⑩八代北部地域医療センター
水俣・芦北	(調整中)
球磨	⑪公立多良木病院
天草	⑫天草地域医療センター ⑬上天草総合病院

2019-1-9 指定書交付式

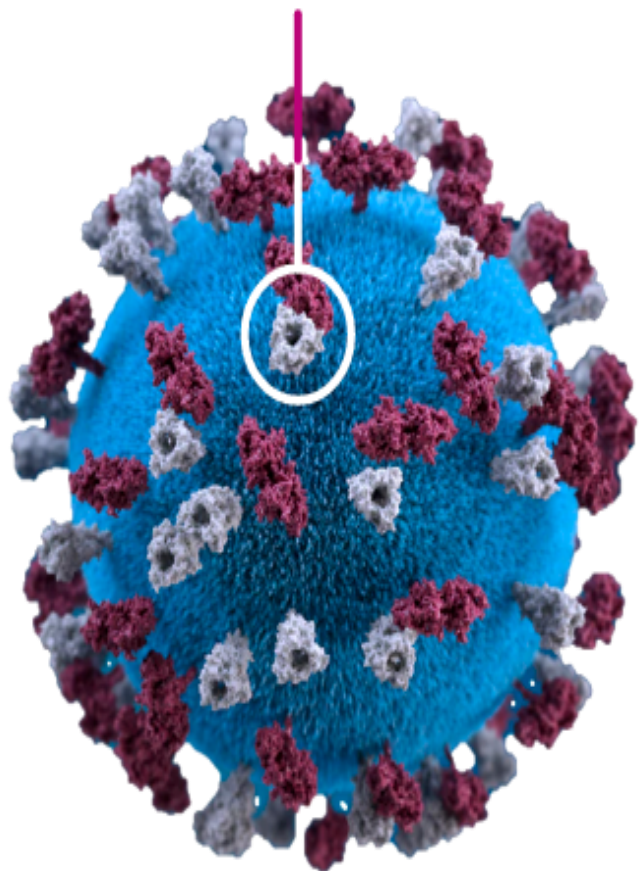


2019-3-23 キックオフミーティング



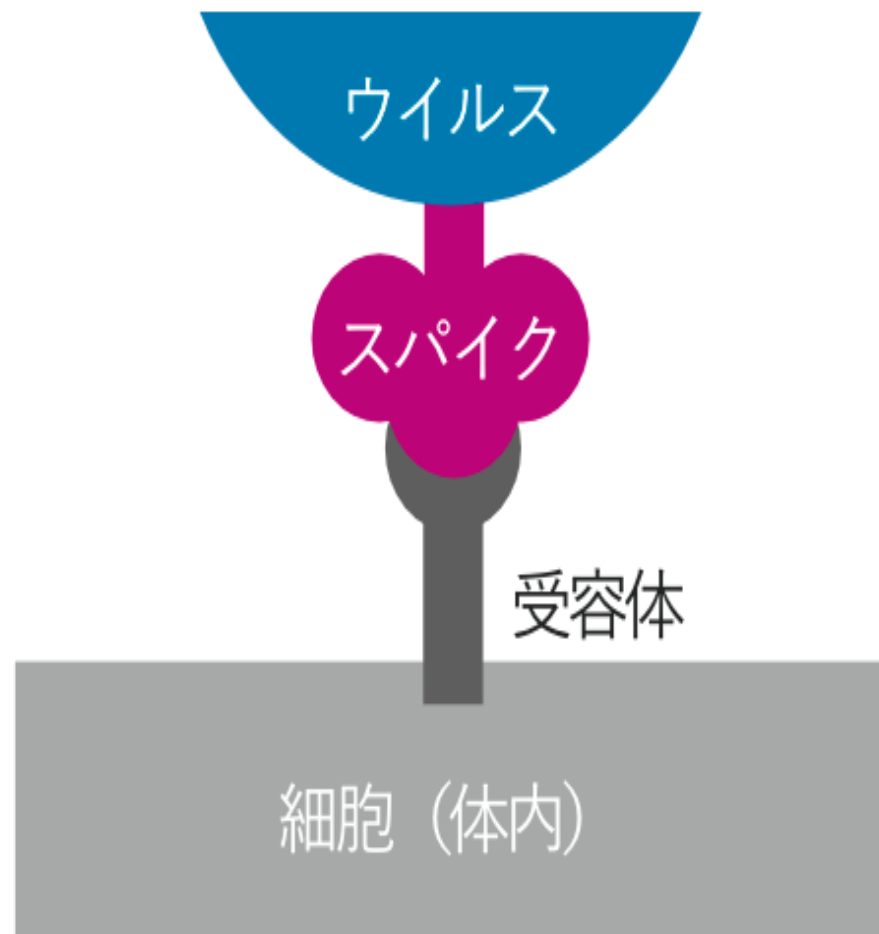
スパイク

感染の足掛かりとなるタンパク質

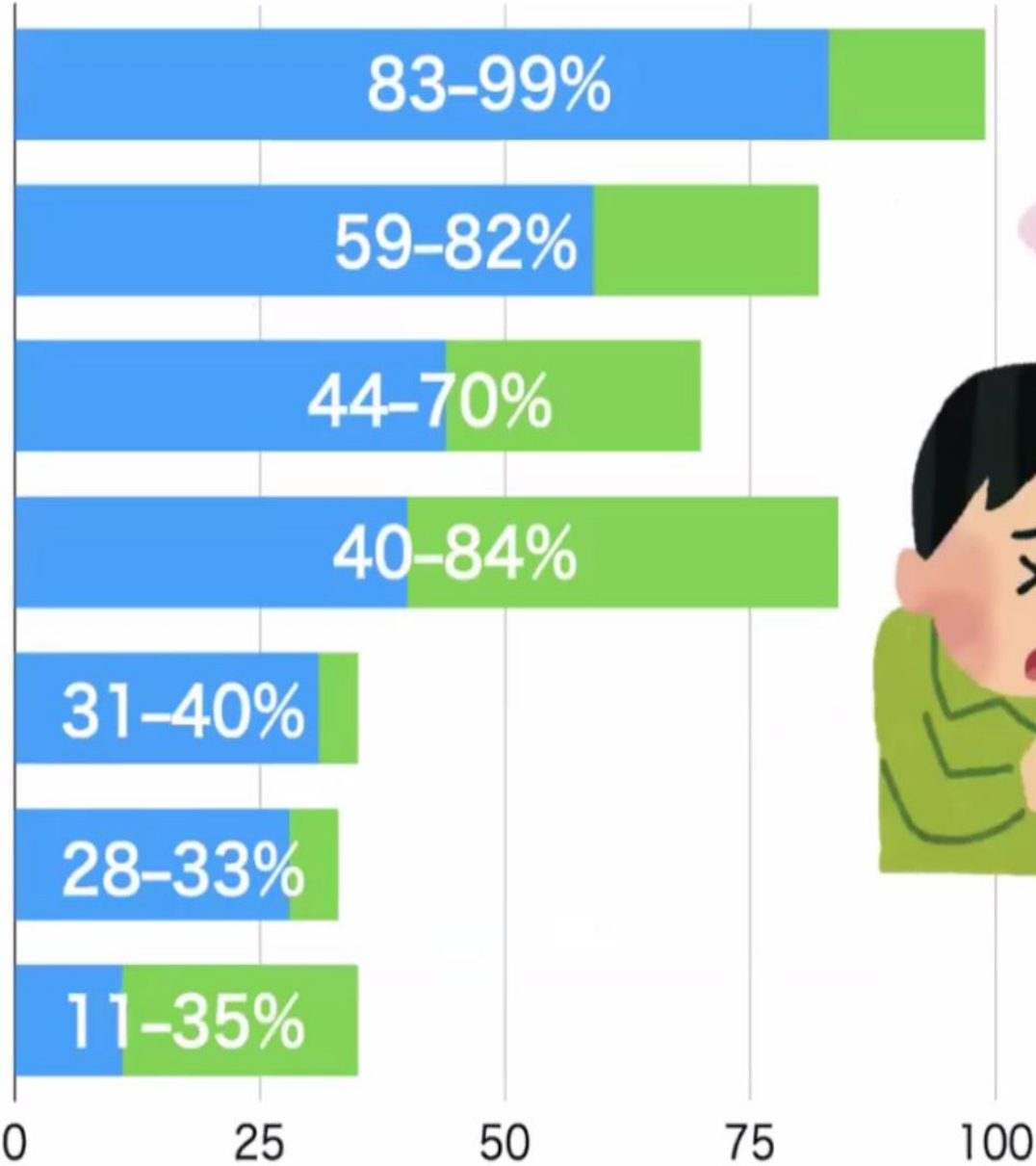


ウイルスイメージ

体内でウイルスと受容体が結合すると、
ウイルスが細胞に侵入し、感染する



発熱
咳
だるさ
食欲低下
息切れ
痰
筋肉痛



新型コロナウイルス感染症の経過

かぜ症状・嗅覚味覚障害



呼吸困難、咳・痰



人工呼吸管理など



発症～1週間程度

80%

軽症のまま治癒

1週間～10日

20%

肺炎症状が増悪し入院

10日以降

5-10%

集中治療室へ

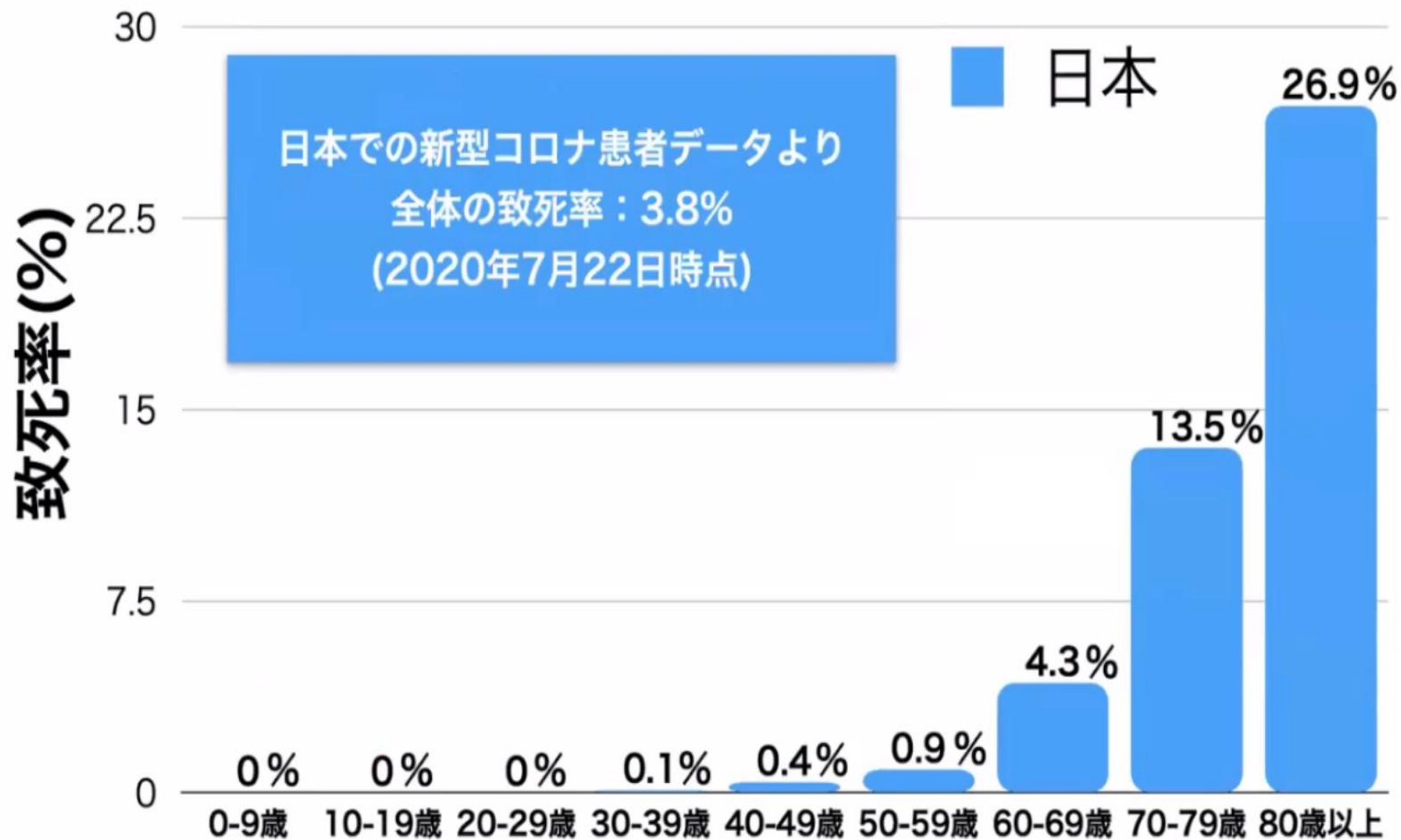
3-5%で致命的

発症

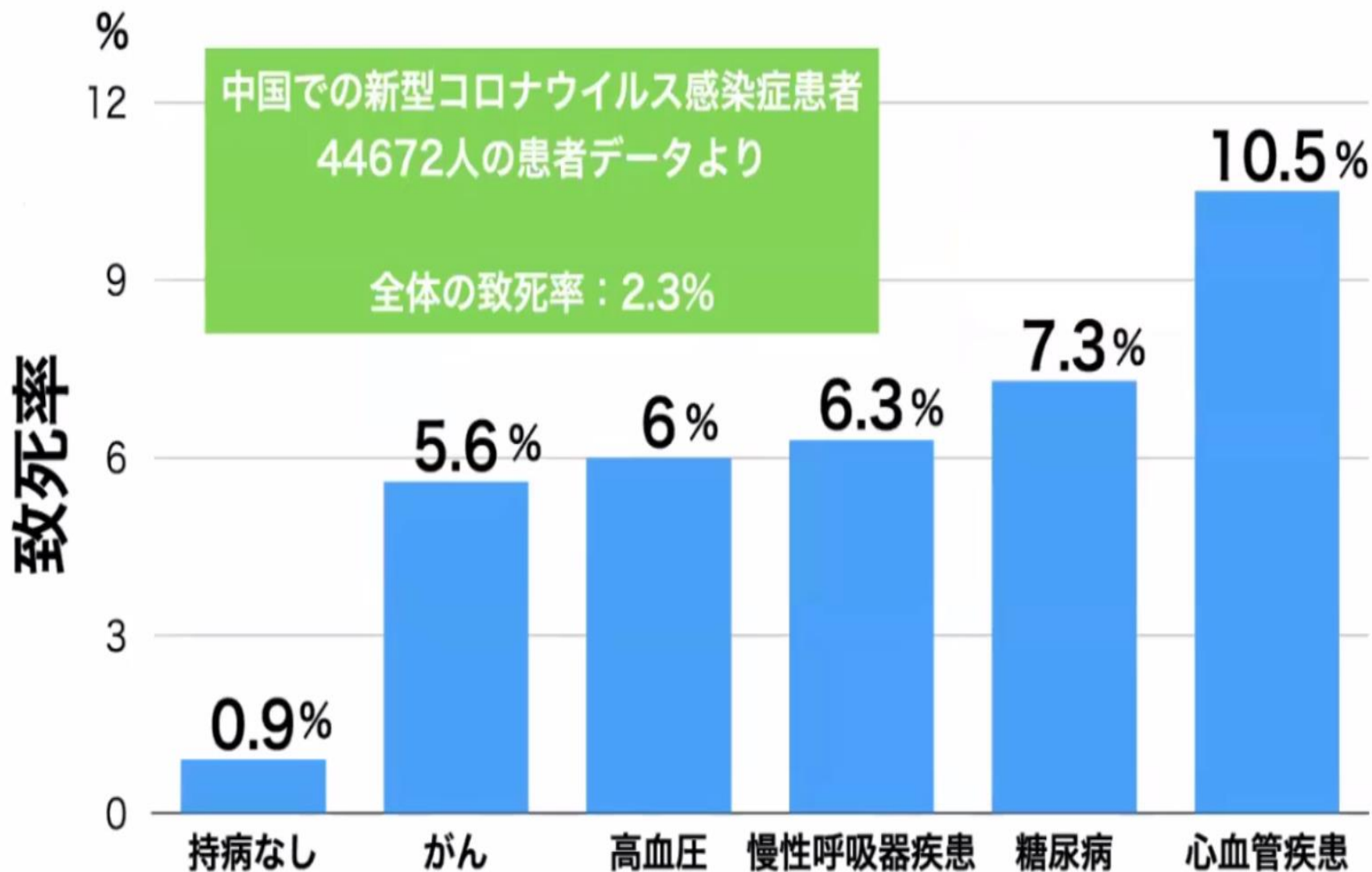
1週間前後

10日前後

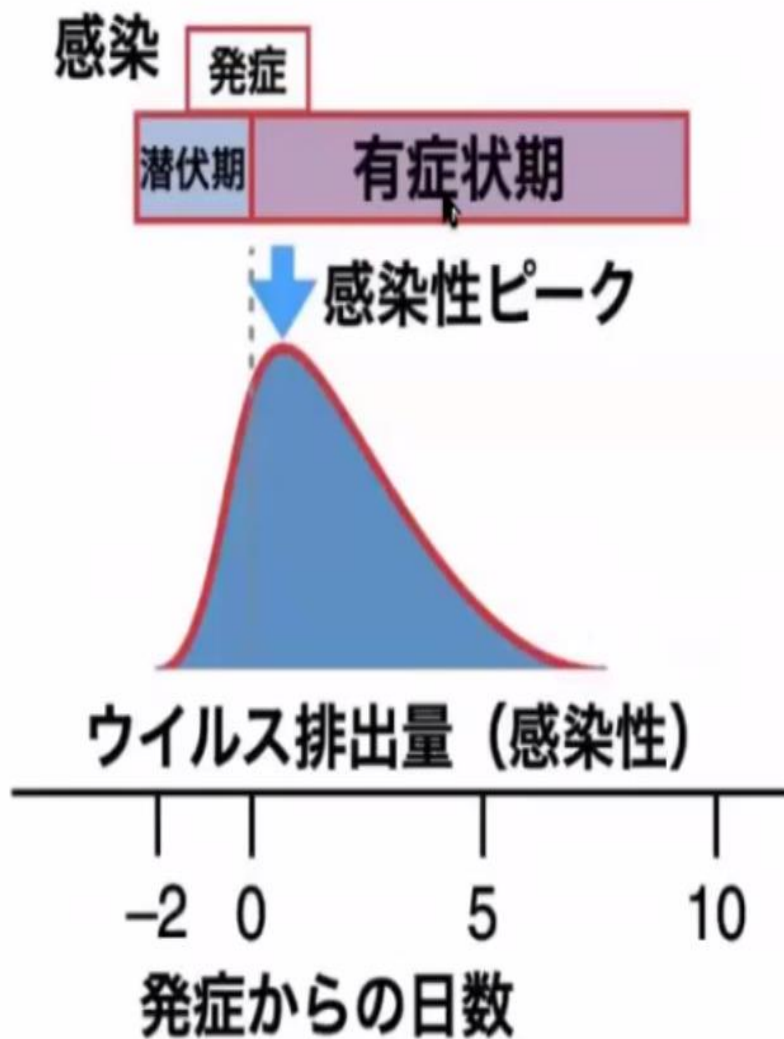
年齢別にみた 新型コロナウイルス感染症の致死率



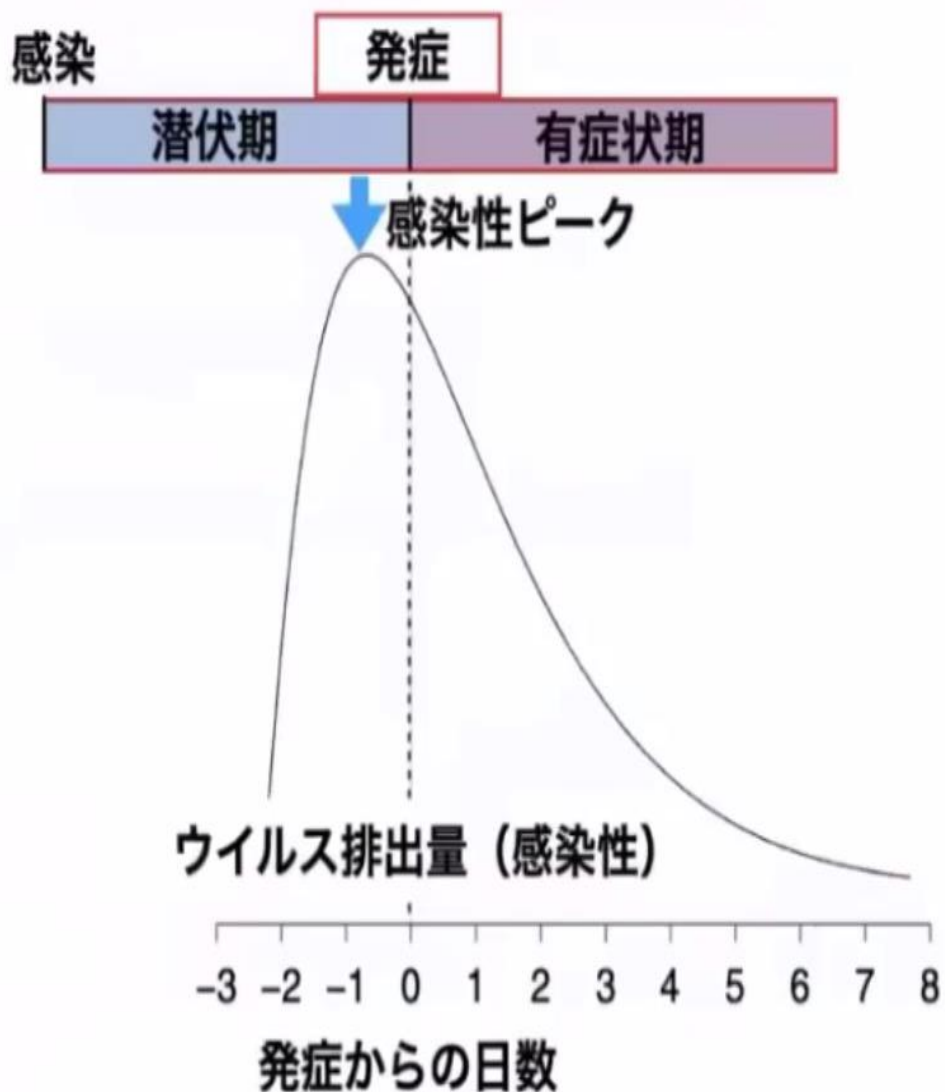
基礎疾患と致死率



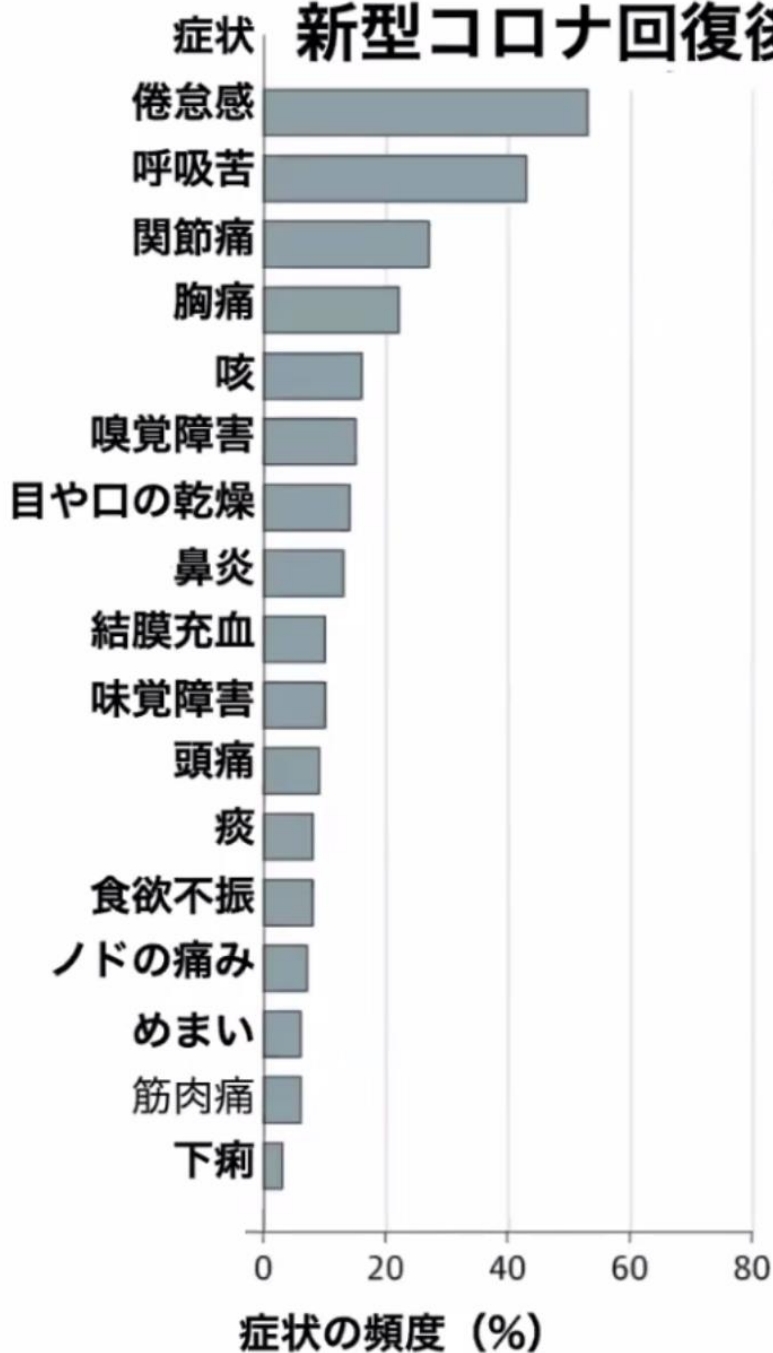
季節性インフルエンザ



新型コロナウイルス感染症



新型コロナ回復後（発症2ヶ月後）も続く慢性症状



だるさ 53%



呼吸苦 43%



関節痛 27%



胸痛 22%

阿蘇医療センターは熊本県指定感染症病院の一つ

2015-8-11 MERS対策(阿蘇保健所)



2019-2-27 熊本空港検疫



2018-7-11(院内研修)



2019-12-16 (阿蘇広域消防)



熊本県指定感染症病院 → 新型コロナウイルス感染症の対応

2020-2-20

熊本県内一例目のPCR検査

感染症病棟(4床)



阿蘇医療センターに入院した新型コロナウイルス感染症陽性患者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	2020-9-29現在
入院数 (人)	5	0	1	3	7	0	16	入院数 0

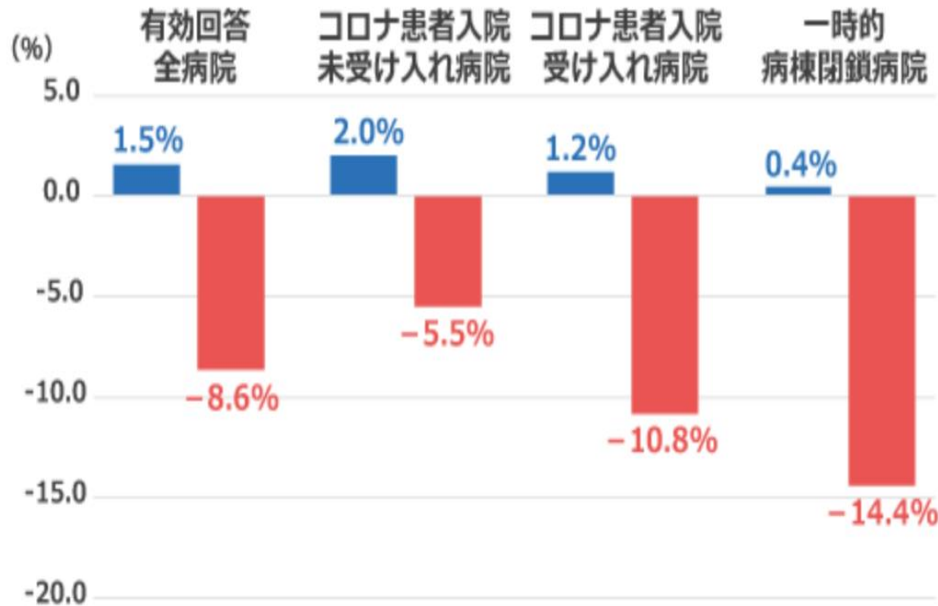
新型コロナウイルス感染症の長期問題

病院の経営

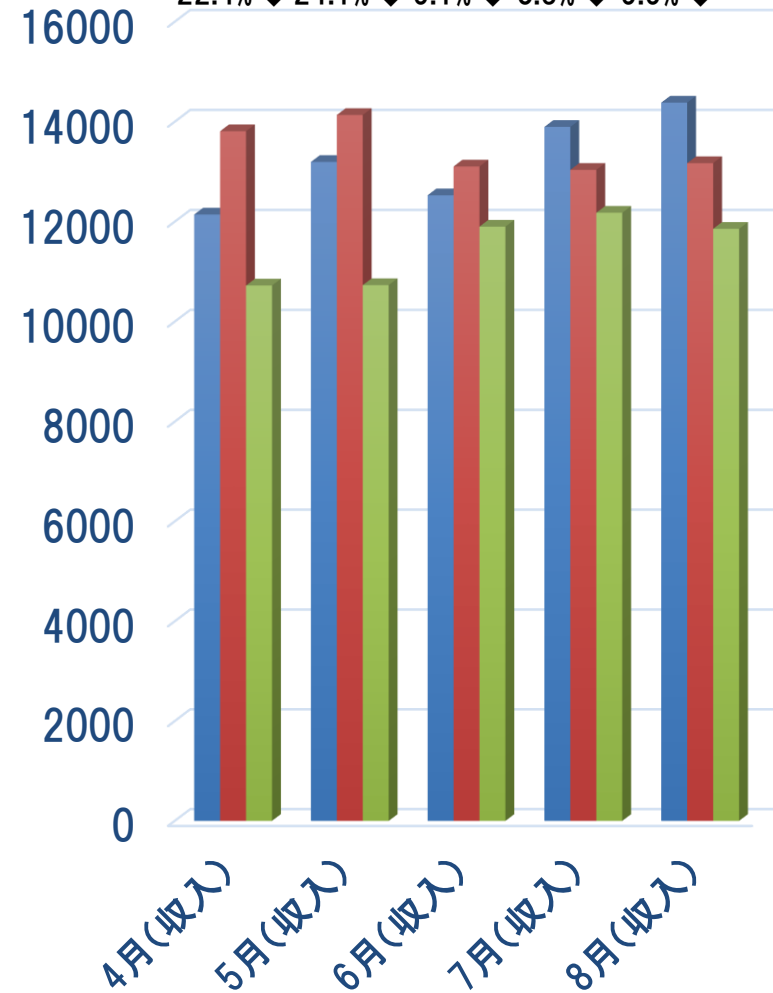
(万円)

前年4月との医業利益率の差

■ = 2019年 ■ = 2020年



22.4% ↘ 24.1% ↘ 9.1% ↘ 6.5% ↘ 9.9% ↘



新型コロナウイルス感染症の長期問題

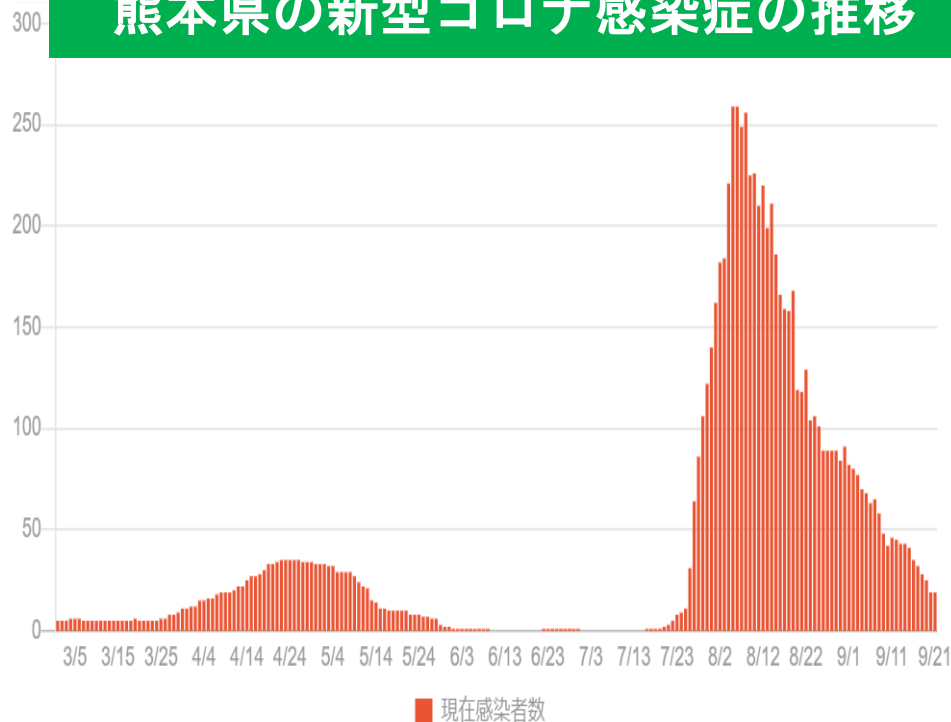
検査体制 → インフルエンザ流行期



(左) ハウス室内 ※イメージ図、(右) 抗ウイルスHEPAフィルター内蔵換気装置

(左) エアコン (3馬力)、(右) 抗ウイルスHEPAフィルター内蔵エアシャワー (5.0坪タイプのみオプション)

熊本県の新型コロナウイルス感染症の推移



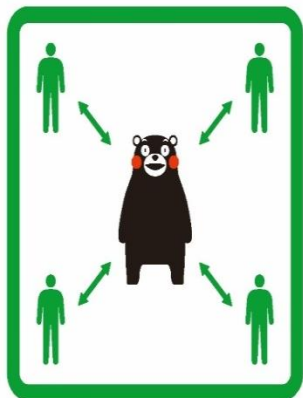
前回 (9/30)	今回 (10/7発表)
レベル2 警戒 なお、感染状況に変化はない。	レベル3 警報 なお、感染状況は拡大傾向にある。

※リスクレベルは、「特別警報」、「警報」、「警戒」、「注意」、「平常」の5区分で判断する。
※レベルに加え、感染状況の傾向の判断を行う。

【熊本県リスクレベル】

※あくまでも目安であり、現状がどのリスクレベルに位置付けられるか、また、具体的な対策は本県あるいは全国の感染状況及びその傾向（拡大・縮小）を踏まえ、実施する地域やその内容も含め、総合的に判断する。

リスクレベル	県の判断基準	対策例
レベル4 特別警報	県内で ①新規感染者15名以上 かつ ②リンク無し感染者8名以上	レベル3の対策に加え ・不要不急の外出自粛要請 ・県外等への移動自粛を要請 ・全ての催事等の自粛要請 ・施設への休業要請
レベル3 警報	県内で ①新規感染者10名以上 又は ②リンク無し感染者5名以上	レベル2の対策に加え ・週末等の不要不急の外出自粛要請 ・催事等の自粛要請 ・施設への休業要請
レベル2 警戒	県内で①新規感染者が発生 かつ ②レベル3に該当しない場合	レベル1の対策に加え ・感染拡大リスクを高める3つの密が重なる催事の自粛要請 ・不特定多数が利用する県有施設の閉館
レベル1 注意	①国内で新規感染者が発生 かつ ②県内では新規感染者が未発生	レベル0の対策に加え ・3つの密が重なる感染拡大リスクが高い活動や催事において、まん延防止対策を行う
レベル0 平常	国内で新規感染者が確認されていない	・新しい生活様式の広報・実践



くっつかないモン
#KeepDistance



手を洗うモン
#WashHands



換気をするモン
#OpenWindow

